#### CBR600RR レーシングキットの顧客様へ

CBR600RR レーシングキットは、ベース車両 CBR600RR を現行の ST600、FIM-SS600(以下 SS)のレギュレーションに適合させるための HRC 製オリジナルパーツです。 このパーツリストに書かれている項目以外の整備については、本田技研工業(株)から発行されております CBR600RR サービスマニュアル(60MFJ00)を参照して下さい。 マシンは整備、点検を適切に行うことによって、走る、曲がる、止まる、など本来の性能が発揮されます。マニュアルを熟読の上、適切なメンテナンスを実施して下さい。

#### 保証について

・この車両は競技用として製作された車両です。一般量産車と異なり保証の対象にはなりません。

#### CBR600RR レーシングキットのご使用について

・ この車両は運輸省認定車両と異なりますので、一般道路(道路法に規定する道路、道路運送法に規定する自動車及び、一般交通の用に供するその他の場所 < 道路運送車両法第2 条第6項、道路交通法第2条第1項>)を走りますと道路運送車両法、及び道路交通法の違反となります。 従って一般道路での走行は出来ません。また、私道、社寺の境内、公園、海辺、農道、林道、堤防上など、いわゆる道路としての形態を整えていない場所でも、人や車が自由に出入り出来るところは一般の道路とみなされます。「競技用走路として許可された場所」のみでご使用下さい。

#### 安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が傷害を負ったりする可能性のある事柄を下記表示を使って記載し、その危険性や回避方法などを説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。 必ずお読みいただき指示に従ってください。

⚠危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

⚠警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠注意

指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

#### その他の表示について

るアドバイス 製品のために守っていただきたいこと

★ 知 識 知っておいていただきたいこと。知っておくと便利なこと

## HRC CBR600RR レーシングキット セットアップマニュアル/パーツリスト



記載内容、仕様等は車両の改良の為、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。 イラストは実車と異なる場合があります。

#### 本書の見方

本書は、以下の順にCBR600RRレーシングキットに対する解説を行っています。

- 1.整備情報
- 2. レーシングキットの取り付け及び改修
- 3.パーツリスト
- 1章はCBR600RRの参考データおよび、ワイヤリング図、 配線図について記載しています。
- 2 章はレーシングキットの取り付け、取り付けに伴う改修を 案内しています。

PC を使用したセッティングはキットの CD-ROM に電子マニュアルの形で入っています。

整備上必要なパーツは巻末のパーツリストを参照し、ご注文下さい。

#### 整備上の注意

- ・排気ガスには有害成分が含まれているため、閉め切った場所や通気の悪い場所で長時間エンジンをかけないこと。
- ・エンジン停止直後は、エンジン、エキゾーストパイプなどが熱くなっており、素手で触れると火傷をする事があるので注意すること。整備を行う場合は、長袖の作業服や手袋で保護して作業すること。
- ・整備に適した作業着(ツナギなど)、帽子、安全靴を必ず 着用し、必要に応じて防塵眼鏡や防塵マスク、手袋など保 護用具を着用すること。
- ・ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。裸火だけでなく、電気のスパークによる火花にも十分に注意すること。また蒸発(気化)したガソリンは爆発の危険もあり、通気の良い場所で作業することを習慣づけること。
- ・ドライブチェーン、スプロケットなどの回転部分や可動部 品には、手や衣服をはさまないように常に注意しながら作 業すること。
- ・2 名以上で作業する場合は、必ずお互いに声を掛け合うな どして安全を確認し合うこと。

## △注意

エキゾーストパイプ、エンジンなどは、エンジン回転中 および停止直後、熱くなっている。この時エキゾーストパイプ、エンジンなどに触れるとヤケドを負う可能性が ある。

- ・エンジン回転中および停止直後は、エキゾーストパイ プ、エンジンなどに触れないこと。
- ・他の方がエキゾーストパイプ、エンジンなどに触れる ことのできない場所に駐車のこと。

#### 目次

#### 1. 整備情報

整備情報について	1-1
燃料の取り扱い	1-1
車検	1-1
キット車両の取り扱い	1-2
締め付けトルク	1-3
給油脂、シール剤	1-8
メンテナンススケジュール	1-11
交換部品	1-12
取り外し・交換部品	1-13
ワイヤリング図	1-14
エンジン 2 次カバー	1-15
配線図	1-16

#### 2. レーシングキットの取り付け及び改修

交換部品	2-1
シリンダヘッドポートの加工(SS)	2-2
圧縮比の調整 (SS)	2-3
バルブスプリングの交換 (SS)	2-4
カムシャフト、カムパルスロータの交換(SS)	2-4
AC ジェネレータセットの取り付け(SS)	2-6
トランスミッション組み替え(SS)	2-8
コンロッドボルトの締め付け(SS/ST)	2-9
メインジャーナルボルトの締め付け(SS/ST)	2-9
エンジンマウントボルト締め付け手順(SS/ST)	2-10
ワイヤロック(SS/ST)	2-12
二次空気供給装置の取り外し(SS/ST)	2-13
サーモスタット、バイパスホースの取り外し	
(SS/ST)	2-13
ラジエータキットの取り付け(SS/ST)	2-14
フューエルホースの脱着(SS/ST)	2-16
フューエルタンクブリーザチューブの取り付け	
(SS/ST)	2-17
ハイスロットルセットの取り付け(SS/ST)	2-18
ブリーザケースの取り付け(SS/ST)	2-19
レジスタの取り付け(SS/ST)	2-20
ウインカスイッチケーブルの改修(SS/ST)	2-20
スタータ、バッテリケーブルの改修(SS/ST)	2-21
エアファンネル/エアクリーナエレメントの交換	
(SS/ST)	2-22
ステアリング切れ角の調整(SS/ST)	2-23

ステムナットワッシャの交換(SS/ST) 2-23 ステアリングダンパの交換(SS/ST) 2-24 リヤフェンダ B の改修(SS/ST) 2-25 エキゾーストパイプ/マフラの交換(SS/ST) 2-26 チェーンガードの取り付け(SS/ST) 2-27 ドライブスプロケットの選択(SS/ST) 2-28 ブレーキパッドの選択(SS/ST) 2-28 フロントプレーキホースの交換(SS/ST) 2-29 フォークスプリングの交換(SS/ST) 2-30 リヤクッションスプリング(SS/ST) 2-34 フロントサスペンションセッティング(SS/ST) 2-34 リヤサスペンションセッティング(SS/ST) 2-35 L.ハンドルバースイッチの機能(SS/ST) 2-36 シフトアップインジケータ表示(SS/ST) 2-37

#### 整備情報について

この章で案内している項目は、ベース車両のCBR600RRに対して変更のある箇所のみを記載している。 従って、ここに案内のない項目についてはベース車両のサービスマニュアルを参照すること。

#### 諸元表

	項目			2007 スタンダード	2007 レーシングキット(ST)	2007 レーシングキット (SS)
エンジン タイプ		ブン タイプ 水冷 4 サイクル DOHC		水冷 4 サイクル DOHC 1 6 バルブ		
	シリンダ配置			前傾直列 4 気筒		
	ボア×ストローク			67.0 × 42.5 mm		
	総排気量			599 cm³		
	圧縮比			12.2 : 1		12.6 : 1
	ヘッドガスケット厚さ			t 0.6		t0.65
	バルブクリアランス	IN		$0.20 \pm 0.03 \text{ mm}$		
		EX		0.28 ± 0.03 mm		
	バルブ駆動方式			DOHC・チェーンドライブ		
			開き	21 ° BTDC		23 ° BTDC
			閉じ	44 ° ABDC		52 ° ABDC
			開き	40 ° BBDC		45 ° BBDC
			閉じ	5 ° ATDC		10 ° ATDC
	バルブリフト量	ブルブリフト量 IN		8.3 mm		
	気化器形式 EX		7.2 mm			
			PGM-DSFI、 40			
	レブリミット			15,500 rpm	15,500 rpm	16,000 rpm
電装	長 スパークプラグ		NGK: IMR9C-9HES、 DENSO: VUH27D	NGK: R0409B-10		

・上記の数値はレーシングキットを組み込んだ状態で計測したものである。

## 燃料の取り扱い

給油の際、ゴミ等がフューエルタンク内に混入しないように、フィルタ付きの漏斗を使用のこと。 目詰まりが原因で走行できなくなることがある。

使用ガソリン:無鉛ハイオクガソリン(リサーチオクタン100相当)

## 車検

- ・車検の音量測定時は、水温を75~80 に上げること。
- ・60 以下では温度補正により音量値が上がる。
- ・外気温が10 以下では+1dB/A、0 以下では+2dB/Aの許容差が認められている。

#### キット車両の取り扱い

#### エンジンの始動について

クランクシャフトが回転している状態でキルスイッチを ON にすると、ECU が大気圧を正しく認識出来ないため、エンジンを始動する際はキルスイッチを ON にしてから 0.2 秒以上時間をあけてからエンジン始動(セルモータまたは押しがけによる)すること。

従って、以下の動作はしないこと。

- スタータスイッチを押したままキルスイッチを ON
- 押し掛けでクランクシャフトを回転させたままキルスイッチを ON
- 走行中キルスイッチを OFF から ON

上記の動作を行ってしまった場合、いったんクランクシャフトの回転を停止し、キルスイッチを OFF から ON にし、指定の手順で再始動すること。

#### アイドリング回転について

- ・アイドリング回転数設定は PGM-FI ユニットに内蔵された IACV(アイドルエアコントロールバルブ)により設定回転数に自動調整されるため、'0 6 までの CBR 6 0 0 RR の様に手動式アイド ルアジャスタでの調整が出来ない。
- レース使用時は、HRC レーシングキットの ST (又は SS) 用 PGM-FI ユニットに、HRC レーシングキットの PGM-FI セッティングツールを使用して 1,400 ~ 3,000 rpm の範囲 (200 回転飛びに設定可)で回転数を任意設定する事が出来る。(設定する回転数は目安であり、オイルや排気系の仕様により、正確に回転数が合わない場合がある)
- ・回転数設定には、HRC レーシングキットの PGM-FI セッティングツール用 CD-ROM、シリアルインターフェースを使用する。設定方法は HRC レーシングキットの PGM-FI セッティングツ ール CD-ROM 内の PDF マニュアルを参照すること。

#### ステアリングダンパについて

レーシングキットのメインハーネスおよび ECU を使用すると市販車の電子式ステアリングダンパーは機能しなくなる。(減衰力が最弱位置に固定)レーシングキットに設定されているマニュアル式ステアリングダンパーまたは市販品を使用することを推奨。

## 締め付けトルク

#### 標準トルク

項目	トルク N·m (kgf·m)
M5 ボルト、ナット	5.0 ( 0.5 )
M6 HEX & SH ボルト、ナット	10 (1.0)
M8 ボルト、ナット	22 ( 2.2 )
M10 ボルト、ナット	34 (3.5)
M12 ボルト、ナット	54 (5.5)
M5スクリュ	4 ( 0.4 )
M6スクリュ	9 ( 0.9 )
M6 フランジボルト、ナット(NSHF)	12 (1.2)
M8 フランジボルト、ナット	26 (2.7)
M10 フランジボルト、ナット	39 (4.0)

#### **6℃**アドバイス

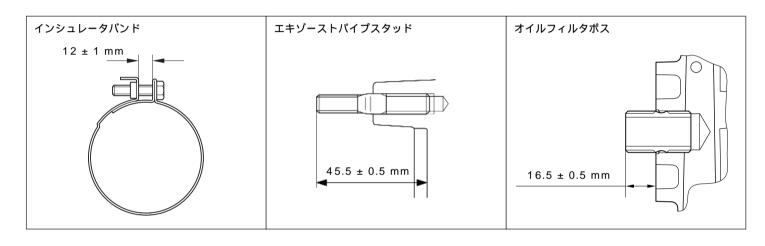
- ・オイル塗布指示のあるボルト、ナットには必ず指定のホンダウルトラ S 9 オイルを使用すること。
- ・指定以外のオイルを使用した場合、ボルトのトルクダウン、ねじ山のかじりなどが発生する可能性がある。
- ・各カバーボルト締め付け時、ボルト座面の塗料がはがれた場合、ボルト座面部の塗料をスクレッパ等できれ いにはがした上で締め付けること。

#### エンジン

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m(kgf·m)	備考
メインジャーナルボルト	M8 × 1.25	15 (1.5) + 120 °	ねじ部座面にオイル塗布
	M10 x 1.25	39 (4.0)	ねじ部座面にオイル塗布
クランクケースボルト	M8 × 1.25	24 (2.4)	ねじ部座面にオイル塗布
	M6 × 1.0	12 (1.2)	ねじ部座面にオイル塗布
ロアクランクケースシーリングボルト	M20 x 1.0	30 (3.1)	ネジロック剤塗布
オイルドレンボルト	M12 x 1.5	30 (3.1)	ワイヤロック
タイミングホールキャップ	M45 × 1.5	18 (1.8)	グリス塗布
ACG ワイヤクランプフランジボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CT ボルト(レースベース車) SH ボルト 6 × 16(レーシングキット)
	M9 × 1.25	47 (4.8)	防錆オイル除去後オイル塗布
シリンダヘッド	M6 × 1.0	12 (1.2)	防錆オイル除去後オイル塗布
	M14 × 1.0	18 (1.8)	ネジロック剤塗布
カムシャフトホルダボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	オイル塗布
シリンダヘッドカバーボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
ブリーザプレートボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CT ボルト、ネジロック剤塗布
二次空気供給リードバルブカバーボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
コンロッドボルト M7 ×	M7 0 75	20 (2.0) + 90 °	新品ボルト時
	M7 × 0.75	14 (1.4) + 90 °	新品交換

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m (kgf·m)	備考
スタータクラッチアウタスペシャルボルト	M10 x 1.25	83 (8.5)	オイル塗布
フライホイールボルト	M10 x 1.25	103 (10.5)	オイル塗布
カムスプロケットノックボルト	M7 × 1.0	20 (2.0)	ネジロック剤塗布
カムパルスジェネレータロータノックボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
カムチェーンテンショナ A ボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
カムチェーンテンショナ B ボルト	M10 x 1.25	20 (2.0)	ネジロック剤塗布
カムチェーンガイドボルト/ワッシャ	M6 × 1.0	12 (1.2)	
オイルポンプアッセンブリボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CTボルト
オイルポンプドリブンスプロケットボルト	M6 × 1.0	15 (1.5)	ネジロック剤塗布
オイルフィルタカートリッジ	M20 x 1.5	26 (2.7)	オイル塗布
スパークプラグ	M10 × 1.0	16 (1.6)	
オイルフィルタボス	M20 x 1.5	-	1-5 頁イラスト参照、ケース側ねじ部にネジロック剤塗布
オイルクーラボルト	M20 x 1.5	59 (6.0)	オイル塗布、ワイヤロック
TW センサ	M12 x 1.5	23 (2.3)	
プライマリフューエルレールマウントボルト	M5 × 1.0	5.1 (0.5)	
セカンダリフューエルレールマウントボルト	M5 × 1.0	5.3 ( 0.5 )	
IACV セッティングプレートスクリュ	M4 × 0.7	2.1 ( 0.2 )	
ウォータポンプアッセンブリボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CTボルト
サーモスタットハウジングカバーボルト	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	CTボルト
ドライブスプロケットボルト	M10 x 1.25	54 (5.5)	ワイヤロック
スロットルボディインシュレータボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
インシュレータバンド	M5 × 0.8	_	1-5 頁イラスト参照
クラッチセンタロックナット	M22 x 1.0	128 (13.1)	オイル塗布
クラッチスプリングボルト	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	
シフトドラムセンタボルト	M8 × 1.25	23 (2.3)	ネジロック剤塗布
シフトドラムストッパアームボルト	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	ネジロック剤塗布
ギヤシフトスピンドルストッパピン	M8 × 1.25	22 ( 2.2 )	
ステータマウントソケットボルト	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	
メインシャフトベアリングセットプレートボルト	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	ネジロック剤塗布
シフトドラムベアリングセットプレート	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	ネジロック剤塗布
ウォータポンプインペラスペシャルボルト	M6 × 1.0	13 ( 1.3 )	
オイルジェットパイプマウントボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m ( kgf·m )	備考
スタータモータターミナルナット	M6 × 1.0	10 (1.0)	
オイルプレッシャスイッチ	PT1/8	12 ( 1.2 )	ねじ部にシール剤塗布
オイルプレッシャスイッチターミナルボルト	M4 × 0.7	2 ( 0.2 )	
ニュートラルスイッチ	M10 × 1.25	12 (1.2)	
エキゾーストパイプスタッドボルト	M8 × 1.25	-	下記イラスト参照



## フレーム

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m(kgf·m)	備考
シートレールマウントボルト	M10 × 1.25	54 (5.5)	10 × 45
シートレールマウントボルト	M10 x 1.25	44 ( 4.5 )	10 x 32
フューエルポンプマウントナット	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	
バンクアングルセンサマウントスクリュ	M4 × 0.7	1.5 ( 0.2 )	
フューエルタンクマウントボルト	M8 × 1.25	30 (3.1)	
IAT センサマウントスクリュ	M 5	1.1 ( 0.1 )	5 × 16 タッピングスクリュ
MAP センサマウントタッピングスクリュ	M 5	1.1 ( 0.1 )	5 × 16 タッピングスクリュ
ECM セットプレートスクリュ	M 5	0.7 ( 0.07 )	5 × 20 タッピングスクリュ
フロントブレーキディスクボルト	M6 × 1.0	20 (2.0)	アロックボルト: 新品交換
フロントアクスルボルト	M14 × 1.5	59 (6.0)	
フロントアクスルホルダボルト	M8 × 1.25	22 ( 2.2 )	
フォークソケットボルト	M10 × 1.25	34 ( 3.5 )	
フォークボルト	M44 × 1.5	34 ( 3.5 )	
ハンドルバー割り締めボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
トップブリッジ割り締めボルト	M8 × 1.25	22 ( 2.2 )	
ボトムブリッジ割り締めボルト	M8 × 1.25	27 (2.8)	
ステアリングステムアジャストナット	M26 x 1.0	25 ( 2.5 )	
ステアリングステムアジャストロックナット	M26 x 1.0	_	
ステアリングステムナット	M24 x 1.0	103 (10.5)	
ステアリングダンパマウントボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
セカンドアームナット	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	
リヤブレーキディスクボルト	M8 × 1.25	42 ( 4.3 )	アロックボルト: 新品交換
ファイナルドリブンスプロケットナット	M10 × 1.25	64 (6.5)	
リヤアクスルナット	M22 x 1.5	113 (11.5)	リナット
リヤクッションマウントナット	M10 × 1.25	44 (4.5)	リナット
クッションアームナット ( スイングアーム側 )	M10 × 1.25	44 (4.5)	
ドライブチェーンケースボルト	M6 × 1.0	12 ( 1.2 )	
ドライブチェーンスライダボルト	M6 × 1.0	9.0 ( 0.9 )	アロックボルト: 新品交換
スイングアームピボットアジャストボルト	M30 × 1.0	12 ( 1.2 )	オイル塗布
スイングアームピボットロックナット	M30 × 1.0	64 (6.5)	
スイングアームピボットナット	M18 × 1.5	93 ( 9.5 )	
クッションアームナット	M10 × 1.25	44 ( 4.5 )	Uナット

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m(kgf·m)	備考
フロントマスタシリンダリザーバストッパ	M4 × 0.7	1.2 ( 0.1 )	
プレートボルト			
ブレーキレバーピボットボルト	M6 × 1.0	1.0 ( 0.1 )	
ブレーキレバーピボットナット	M6 × 1.0	6.0 ( 0.6 )	
マスタシリンダホルダボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
フロントキャリパアッセンブリボルト	M8 × 1.25	22 ( 2.2 )	ネジロック剤塗布
フロントキャリパマウントボルト	M10 × 1.25	45 (4.6)	アロックボルト:新品交換
フロントリザーバタンクステイボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
リヤマスタシリンダプッシュロッドロックナット	M8 × 1.25	18 (1.8)	
リヤリザーバキャップスクリュ	M4 × 0.7	1.5 ( 0.2 )	
リヤマスタシリンダマウントボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
リヤリザーバタンクマウントボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
リヤリザーバホースジョイントスクリュ	M4 × 0.7	1.5 ( 0.2 )	
フロントキャリパパッドピン	M10 × 1.25	15 (1.5)	
リヤキャリパパッドピン	M10 × 1.25	18 (1.8)	
ブレーキホースオイルボルト	M10 × 1.25	34 ( 3.5 )	
フロントブレーキホースクランプボルト	M6 × 1.0	9.0 ( 0.9 )	
フロントブレーキホースクランプナット	M6 × 1.0	10 (1.0)	
ブレーキホース 3 ウェイジョイントボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
フロントキャリパブリードバルブ	M8 × 1.25	8.0 ( 0.8 )	
リヤキャリパブリードバルブ	M8 × 1.25	6.0 ( 0.6 )	
コンビネーションメータスクリュ	M5	1.0 ( 0.1 )	5 × 16 タッピングスクリュ
R.ハンドルバースイッチハウジングスクリュ	M4 × 0.7	0.9 (0.09)	

## 給油脂、シール剤

#### エンジン

項目	油脂	備考
ピストン、ピストンリング摺動部	Honda ウルトラ G2	
クラッチディスク摺動面	(4 サイクル二輪車用)	
スタータワンウエイクラッチ摺動部	API分類:SJ級	
クランクピンベアリングキャップボルトねじ部、座面	JASO T903 規格: MA	
フライホイールボルトねじ部、座面	SAE 10W-40	
クラッチセンタロックナットねじ部、座面		
オイルフィルタカートリッジねじ部、O-リング		
オイルクーラボルトねじ部、シーリングワッシャ座面		
カムシャフトホルダボルトねじ部、座面		
スタータクラッチマウントボルトねじ部、座面		
各ギヤ歯面、転動部		
各 O-リング		
各シールリング		
その他転動部、摺動部		
エンジン内部		
   メインジャーナルベアリング摺動部	モリブデン溶液塗布	
ピストンピン摺動部	(エンジンオイルとモリブデングリス	
クランクピンベアリング摺動部	1/2 を混合したモリブデン溶液塗布)	
コンロッド小端部内径		
クランクシャフトスラスト摺動部		
カム山およびジャーナル部		
バルブステム(バルブガイド摺動部)		
バルブリフタ摺動部		
オイルポンプドライブスプロケットガイド摺動部		
ウォータポンプシャフトおよびスラストワッシャ摺動部		
クラッチアウタ摺動部		
クラッチアウタガイド摺動部		
M3/4、C5、C6 シフタギヤ(シフトフォーク溝)		
スタータリダクションギヤ摺動部		
スタータアイドルギヤシャフト摺動部		
シリンダヘッドボルトねじ部および摺動部		

項目	油脂	備考
タイミングホールキャップねじ部 各オイルシールリップ部	マルチパーパスグリス	
クランクケース合わせ面 オイルパン合わせ面 クランクケース/カバー合わせ面 オイルプレッシャスイッチねじ部 ACG カバーワイヤグロメット R.クランクケースカバーワイヤグロメット シリンダヘッド半月部	スリーボンド 1207B	
カムパルスジェネレータロータボルトねじ部 オイルポンプドリブンスプロケットボルトねじ部 シフトドラムベアリングセットプレートボルトねじ部 メインシャフトベアリングセットプレートボルトねじ部 カムスプロケットボルトねじ部 シフトドラムセンタボルトねじ部 カムチェーンテンショナ A ピボットボルトねじ部 カムチェーンテンショナ B ピボットボルトねじ部 カムチェーンテンショナ B ピボットボルトねじ部 シフトドラムストッパアームピボットボルトねじ部 オイルポンプドライブチェーンガイドボルトねじ部 オイルジェットパイプマウントボルトねじ部 オイルジェットパイプマウントボルトねじ部 オイルレベルプレートボルトねじ部 オイルパイプ A/B マウントボルトねじ部 オイルパイプ A/B マウントボルトねじ部	ネジロック剤	コーティング幅: 6.5 ± 1 mm

#### フレーム

項目	油脂	備考
フロント/リヤホイールダストシールリップ部 アクスル表面 スイングアームピボットボルト表面	マルチパーパスグリス	
ステアリングステムアッパ/ロアベアリング ステアリングステムダストシール ステアリングステムアジャストナットねじ部	ウレアベース極圧グリス (エクセライト EP2 共同油脂) または相当品	3 - 5 g 3 - 5 g 0.1 - 0.3 g
スイングアームピボットベアリング スイングアームピボットダストシールリップ部 クッションリンクニードルベアリング クッションリンクダストシールリップ部 リヤクッションニードルベアリング リヤクッションダストシールリップ部	マルチパーパスグリス (シェルアルバニア EP2 または 相当品)	
スイングアームピボットアジャストボルトねじ部 各 O-リング	エンジンオイル	
フロント/リヤブレーキプッシュロッド/マスタピストン摺動部 ブレーキレバーピボットボルト摺動部 リヤキャリパピン摺動部 リヤキャリパパッドピン、O-リング	シリコングリス	
ブレーキマスタピストン、カップ ブレーキマスタシリンダ/キャリパ内面	DOT4 ブレーキオイル	
フォーク内部 フォークオイルシールリップ部	ホンダウルトラクッションオイル SS05号	SHOWA レース用オイル SR-6 も使用可 (但しダンパー特性は若干変化あり)
フロントキャリパアッセンブリトルクスボルトねじ部	ネジロック剤	

#### メンテナンススケジュール

HRC CBR600RR の性能を十分に発揮するためには、下記の表に従って定期的に点検、整備をすることを推奨する。

I: 点検、清掃、調整、給油、必要な場合は交換 R: 交換 C:清掃 L:給油

時期	毎レース	備老
項目	(約2.5時間)	M 与
フューエルライン	I	2-16 ページ参照
スロットルの作動	1	
スパークプラグ	I	
バルブクリアランス	I	
エンジンオイル	R	
エンジンオイルフィルタ	R	
インテークバルブ	I	I:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
エキゾーストバルブ	I	I:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
バルブリフタ	1	I:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
バルブスプリング	I	I:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
ピストン	I	Ⅰ:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
ピストンリング	1	I:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
クランクピンベアリング	I	I:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
メインジャーナルベアリング	I	I:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
シリンダヘッド	1	I:音などによる判断を推奨、R: 3,000 km 毎
カムシャフト	I	I:音などによる判断を推奨
シリンダスリーブ	I	I:音などによる判断を推奨
ラジエータ液	1	
冷却装置	I	
ドライブチェーン	I, L	
ドライブチェーンスライダ	1	
ドライブ/ドリブンスプロケット	I	
ブレーキ液	I	R:3レース毎、雨天走行後
ブレーキパッドの摩耗	I	
ブレーキ装置	I	
クラッチ装置	I	R:毎レース後(クラッチディスク、プレート)
エキゾーストパイプ/マフラ	I	
サスペンション	I	
各部の締め付け	I	
ホイール、タイヤ	I	R: 2年毎
ステアリングヘッドベアリング	1	

上記項目以外の部品についても目視点検で異常(かじり、摩耗変色等)がある場合は、新品に交換すること。

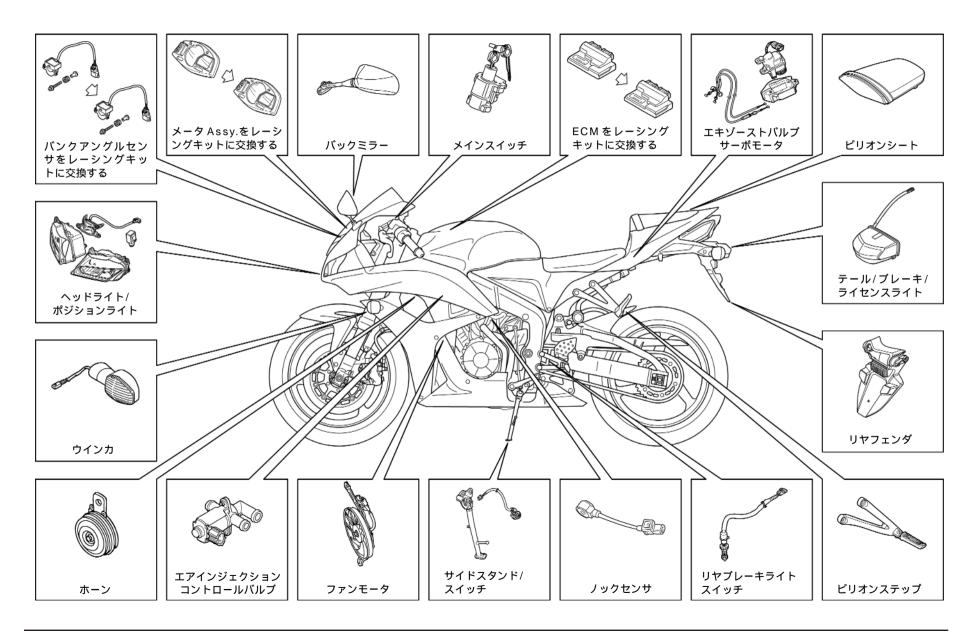
## 交換部品

#### 定期交換部品

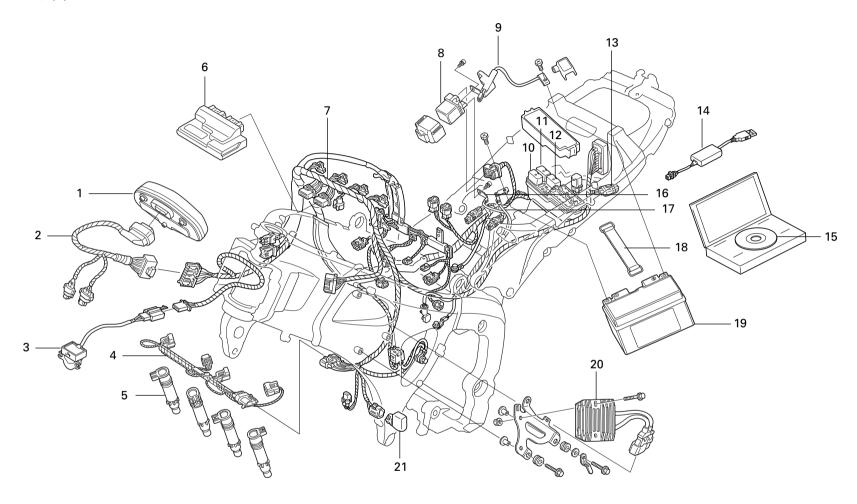
項目	点検時期		交換	時期	判定基準
	SS	ST	SS	ST	
<u>エンジン</u>					
IN/EX バルブ	1,500 km 毎	1,500 km 毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	フェース部の欠け
IN/EX バルブスプリング	1,500 km 毎	1,500 km 毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	へたりおよび欠損
ピストン	1,500 km 毎	1,500 km 毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	スカート損傷、ランドのかじり
ピストンピン	1,500 km 毎	1,500 km 毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	小端部のかじり
ピストンリング	1,500 km 毎	1,500 km 毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	当たりおよび損傷
コンロッド	1,500 km 毎	1,500 km 毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	小端部のかじり
コンロッドボルト	1,500 km 毎	1,500 km 毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	再使用不可
カムチェーン	1,500 km 毎	1,500 km 毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	リンクプレートの欠損、伸び
カムスプロケット	3,000 km 毎	3,000 km 毎	-	-	チェーンの噛み込み圧損
クランクパルスジェネレータ	-	-	3,000 km 毎	3,000 km 毎	コード折損、および破損確認
コンロッドベアリング	-	-	3,000 km 毎	3,000 km 毎	オーバーホール時当たり点検
クランクピンベアリング	-	-	3,000 km 毎	3,000 km 毎	オーバーホール時当たり点検
メインジャーナルベアリング	-	-	3,000 km 毎	3,000 km 毎	オーバーホール時当たり点検
クランクケース	オーバーホール毎	オーバーホール毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	傷、クラック
クランクケースメインジャーナルボルト	-	-	締め付け 4 回毎	締め付け 4 回毎	ボルトの緩み
シリンダヘッド	オーバーホール毎	オーバーホール毎	3,000 km 毎	3,000 km 毎	傷、クラック

上記以外の項目についても摩耗、損傷を点検し、必要があれば修正、交換を行う。

## 取り外し・交換部品



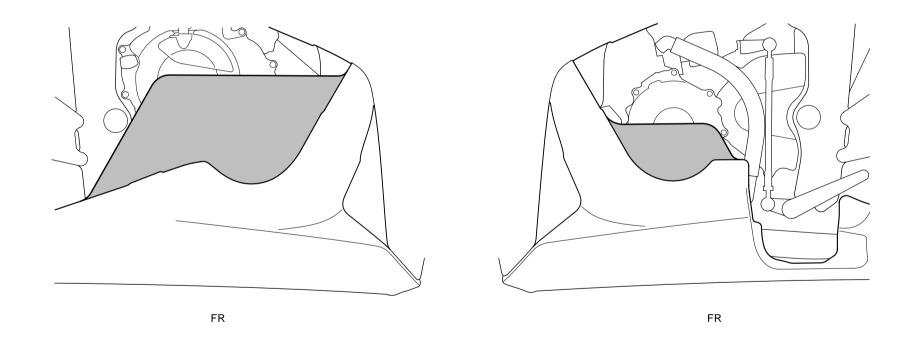
## ワイヤリング図



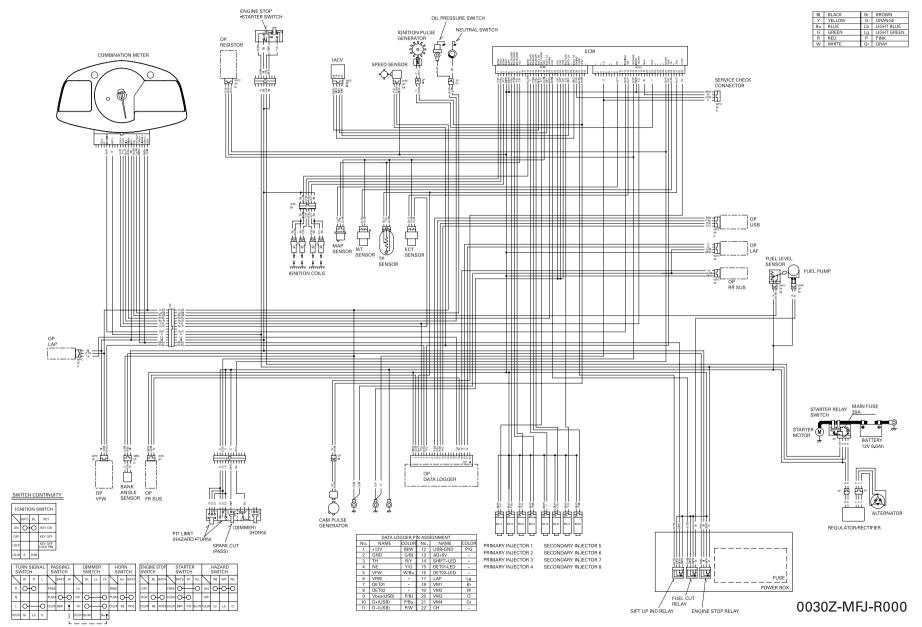
	項目		項目		項目		項目
1	コンビネーションメータ	7	ハーネス、ワイヤ	13	データリンクカプラ	19	バッテリ
2	サブハーネス、コンビネーションメータ	8	スイッチ Assy.、スターターマグネチック	14	ユニット ASSY.、シリアル I/F	20	レクチファイヤ Assy.、レギュレータ
3	バンクアングルセンサ	9	ケーブル、スタータバッテリ	15	CD-ROM、PGM-FI/IGN	21	レジスタ
4	サブハーネス、IGN	10	フューエルカットリレー	16	ケーブル、スタータモータ		
5	コイル、キャップ&イグニッション	11	エンジンストップリレー	17	バッテリアースケーブル		
6	PGM-FI/IGN ユニット	12	シフトアップインジケータリレー	18	バンド、バッテリ		

## エンジン 2 次カバー

FIM は 2007 年から、MFJ は 2008 年からロードレース規則により、エンジン 2 次カバーの取り付けが義務化される。( MFJ は 2007 年に関しては推奨期間となっている ) これは転倒時のエンジンケース破損を防止するための物で、規則の指定材質は樹脂製となっている。以下の図を参考に各自 2 次カバーを製作しアンダーカウルへ取り付ける。アンダーカウルへの取り付けは、強固に取り付けるようにすること。



## 配線図



# 2. レーシングキットの取り付け及び改修

#### 交換部品

出力規制対応部品の交換

国内向け、フランス向けの車両(量産車)を ST 仕様にする場合は、以下の部品を ED 向け部 品に交換する。

部品名	国内向け	フランス向け	ED 向け (レースベース車)
カムシャフト Comp.、IN	14110-MFJ-J00		14110-MFJ-D00
カムシャフト Comp.、EX	14210-MFJ-J00		14210-MFJ-D00
インシュレータ Comp.	16211-MFJ-J00	16211-MFJ-F00	16211-MFJ-D00

国内向け、フランス向けの車両 SS 仕様にする場合はインシュレータ Comp.のみ ED 向け部 品に交換し、カムシャフトはレーシングキットに交換する。

#### SS仕様

SS仕様の場合は、エンジンパワーアップキットを組み込む。

#### ST仕様

ST 仕様の場合は、スパークプラグのみ組み込む。 スパークプラグはレースベース車には組み込まれているので交換の必要はない。

No.	部品番号	部品名		
	06130-N1A-D00	エンジンパワーアップキット	SS	ST
1	12251-NL3-751	ガスケット、シリンダヘッド 0.65	1	-
2	14110-NL3-750	カムシャフト Comp.、IN	1	-
3	14210-N1A-D00	カムシャフト Comp.、EX	1	-
4	14405-NL3-750	ロータ、カムパルス	1	-
5	14751-NL3-750	スプリング IN、バルブアウタ	8	-
6	14752-NL3-750	スプリング IN、バルブインナ	8	-
7	31910-NL3-871	プラグ、スパーク、R0409B-10	4	4

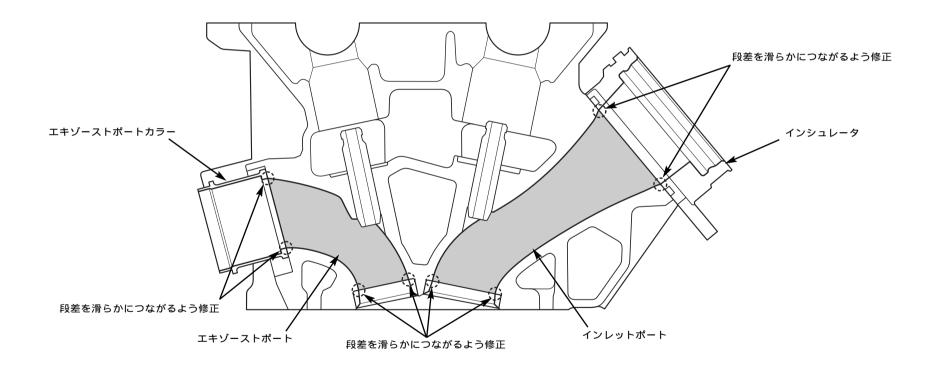
## シリンダヘッドポートの加工(SS)

インレットポート

・スロットルボディインシュレータおよびバルブシートとの段差を滑らかにつながるように修正する。インレットポート内面をサンドペーパーで全体を磨く程度に仕上げる。

#### エキゾーストポート

・エキゾーストカラーおよびバルブシートとの段差を滑らかにつながるように修正する。エキゾーストポート内面をサンドペーパーで全体を磨く程度に仕上げる。



#### **☆**ケドバイス

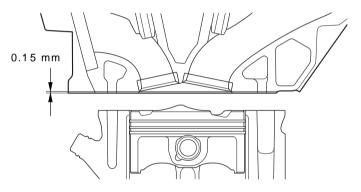
・バルブガイドにクラックが入る恐れがあるため、バルブガイドおよびバルブガイドの抱き肉を削り落とさないこと。

#### 圧縮比の調整(SS)

適切な圧縮比を得るため、シリンダヘッド合わせ面の加工を以下の手順で行う。

- 1.シリンダヘッド、ピストンを取り外し、燃焼室に付着したカーボンを除去する。
- 2.シリンダヘッド合わせ面を面粗度(加工表面粗さ)8Sにて0.15 mm面削する。(面削後オイルストーンにて仕上げを行うこと)
- 3. ピストンヘッドに付着したカーボンを除去し、ピストン、シリンダヘッド、スタンダードのヘッドガスケットを再組み立てする。(この時圧縮比は 1 2.6 : 1 となる)

目標圧縮比: 12.6:1



以下の手順で使用するガスケットを選択する。

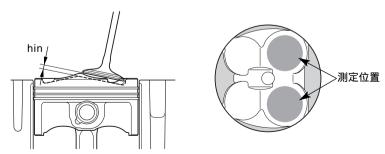
- 1.ダイヤルゲージを使用して上死点(TDC)を計測し、ピストン位置を保持する。
- 2.インレットバルブとピストンヘッドの距離 (hin)をハンダ等を使用して測定する。

hin < 1.2 mm の場合

ピストンとインレットバルブが接触する可能性があるため、レーシングキットのシリンダ ヘッドガスケット (t = 0.65 mm) を使用する。

hin 1.2 mm の場合

次ステップの手順を行う。

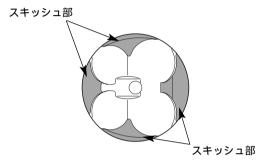


3.スキッシュ部の距離 (hsq)をハンダ等を使用して測定する。

hsq < 0.65 mm の場合

ピストンとインレットバルブが接触する可能性があるため、レーシングキットのシリンダヘッドガスケット (t = 0.65 mm)を使用する。

hsq 0.65 mm の場合 次ステップの手順を行う。



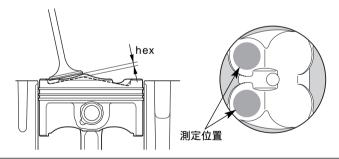
4.エキゾーストバルブとピストンヘッドの距離 (hex)をハンダ等を使用して測定する。

hex < 1.4 mm の場合

ピストンとインレットバルブが接触する可能性があるため、レーシングキットのシリンダへッドガスケット (t = 0.65 mm)を使用する。

hex 1.4 mm の場合

スタンダード 0.60 mm のシリンダヘッドガスケットを使用する。

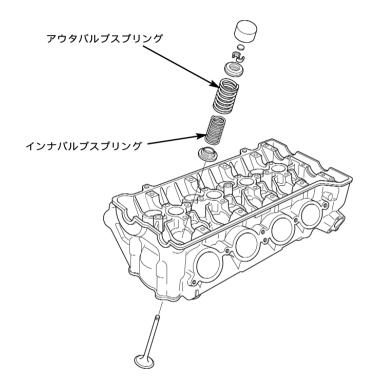


#### ★知識

- ・ピストンとインレットバルブ/シリンダヘッドとの接触を防止するため、スタンダードより 0.05 mm 厚いシリンダヘッドガスケットがレーシングキットとして用意されている。
- ・レーシングキットのヘッドガスケットは識別マーク(R5)で区別される。
- ・燃焼室容積測定時、スパークプラグ容量は 1.25~cc、トップランド容積は 0.37~cc とする。

## バルブスプリングの交換(SS)

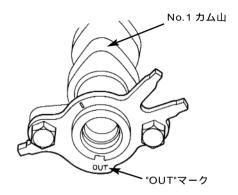
インレット側のバルブスプリングをレーシングキットのインナ/アウタバルブスプリングに交換する。



## カムシャフト、カムパルスロータの交換(SS)

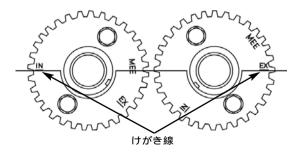
カムパルスロータの交換

- 1. スタンダードのカムパルスロータを取り外し、ロータボルトのねじ部を清掃後、ネジロック剤を塗布する。
- 2. レーシングキットのエキゾーストカムシャフトの No.1 カム山が上を向いた状態で、レーシングキットのカムパルスロータを図示のように仮付けする。(ロータの "OUT"マークを表側に向けて取り付ける)



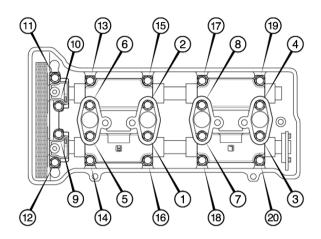
#### カムシャフトの交換

- 1. スタンダードのカムシャフトからカムスプロケットを取り外す。
- 2. スプロケットボルトのねじ部を清掃後、ネジロック剤を塗布する。
- 3. レーシングキットのカムシャフトにカムスプロケットを取り付ける。
- 4. カムシャフトをシリンダヘッドに取り付け、カムチェーンをカムスプロケットに取り付ける。
- 5. クランクパルスロータの T マークを R.クランクケースカバーの合わせマークに合わせる。 (No.1 シリンダが上死点であることを確認する)
- 6. カムスプロケットの IN および EX のけがき線が互いに外向きでシリンダヘッド上面に平行であることを確認する。



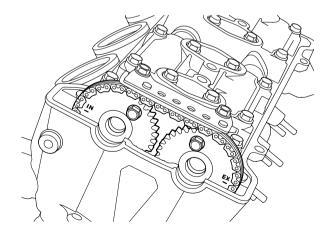
- 7. カムシャフトホルダボルトを洗浄し、ねじ部に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。
- 8. カムシャフトホルダを取り付け、ホルダに刻印されている番号順に指定トルクで締め付ける。

トルク: 12 N·m (1.2 kgf·m)



9. カムスプロケットボルトを指定トルクで締め付ける。

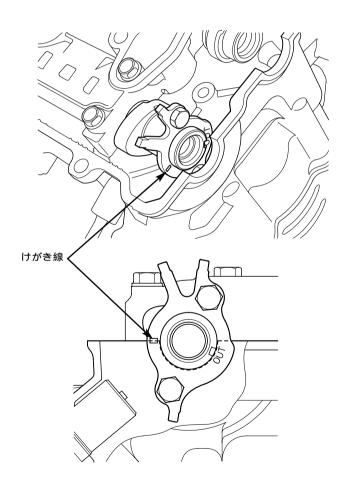
トルク: 20 N·m (2.0 kgf·m)



#### カムパルスロータの調整

- 1. No.1 シリンダが上死点でカムパルスロータのけがき線がシリンダヘッドと水平になる位置に調整する。
- 2. カムパルスロータボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク:12 N·m (1.2 kgf·m)



#### AC ジェネレータセットの取り付け(SS)

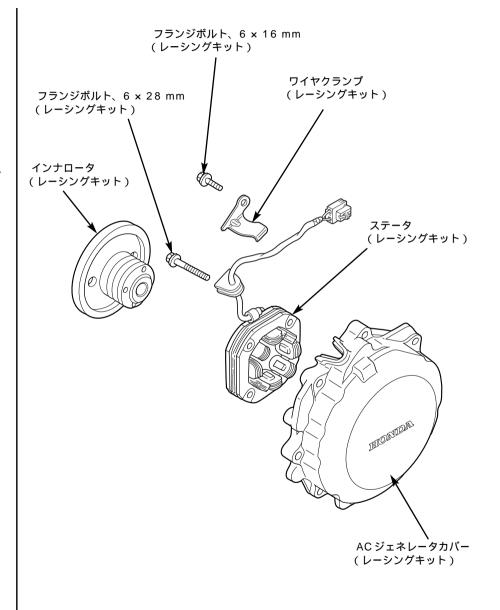
- 1. スタンダードの L.クランクケースカバー、フライホイールを取り外す。
- 2. クランクシャフトテーパー部およびインナロータテーパー部を脱脂する。
- 3. レーシングキットのインナロータをクランクシャフトに取り付ける。
- 4. インナロータを専用のロータホルダで確実に保持する。(次頁参照)
- 5. インナロータボルトのねじ部、座面に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。
- 6. ワッシャ、ボルトを取り付け、ボルトを下記のトルクで締め付ける。

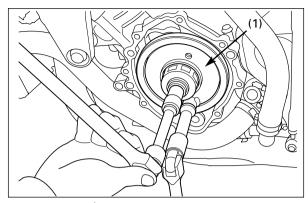
トルク: 103 N·m (10.5 kgf·m)

7. レーシングキットのステータをレーシングキットの AC ジェネレータカバーに取り付け、 ステータボルト、ワイヤクランプボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク: 12 N·m (1.2 kgf·m)

- 8. AC ジェネレータカバー合わせ面にシール剤を塗布する。
- 9. AC ジェネレータカバーをクランクケースに取り付け、ボルトを確実に締め付ける。





(1)ロータホルダ

ロータホルダの使用方法

L.クランクケースカバーを取り外す。

インナロータをロータホルダで保持し、ロータボルトをゆる める。

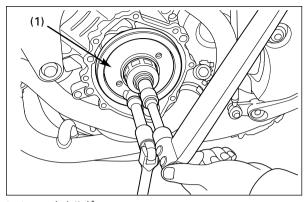
#### **☆**ケアドバイス

ロータホルダのボス2本がインナロータ穴に確実に取り付けられ、ホルダがインナロータに密着していることを確認する。

#### 専用工具:

ロータホルダ

89030-NL9-711



(1)ロータホルダ

インナロータをクランクシャフトに取り付ける。 インナロータボルトのねじ部、座面に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。 ワッシャ、インナロータボルトを取り付ける。

インナロータをロータホルダで保持し、インナロータボルト を指定トルクで締め付ける。

#### **₫**6アドバイス

- ・ロータホルダのボス2本がインナロータ穴に確実に取り付けられ、ホルダがインナロータに密着していることを確認する。
- ・締め付け方法の詳細に関しては前頁を参照する。

#### 専用工具:

ロータホルダ

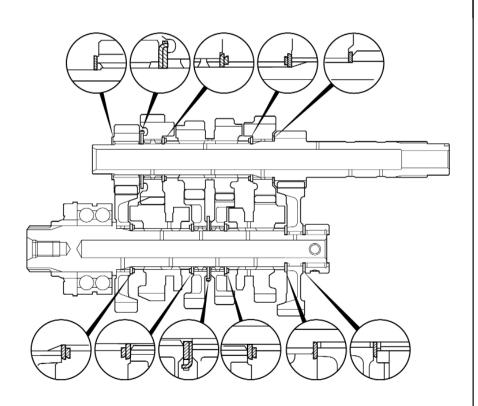
89030-NL9-711

## トランスミッションの組み替え(SS)

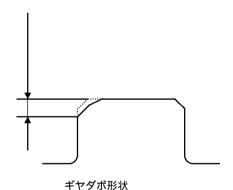
- 1.トランスミッションを取り外す。(サービスマニュアル参照)
- 2. トランスミッションを分解し、レーシングキットのメインシャフト、C1 ギヤを使用してトランスミッションを組み立てる。

#### 知知識

- ・サークリップは分解時必ず新品に交換すること。
- ・ワッシャのプレスだれ面を下図の向きに合わせること。



	スタンダード	レーシングキット
	減速比(T= 歯数)	減速比(T= 歯数)
1st	2.750 (12/33T)	2.533 (15/39T)
2nd	2.000 (16/32T)	
3rd	1.667 (18/30T)	
4th	1.444 (18/26T)	
5th	1.304 (23/30T)	
6th	1.208 (24/29T)	



トランスミッションギヤダボ角の摩耗を点検 する。

使用限度: 1.0 mm 以上交換

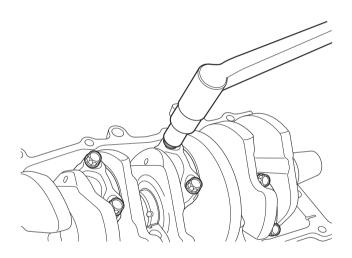
ギヤダボ角の摩耗が増大するとギヤ飛びが生じるため、使用限度を超えている場合はギヤを新品に交換すること。

#### コンロッドボルトの締め付け(SS/ST)

- ・コンロッドボルトは必ず新品に交換すること。
- ・コンロッドボルトは塑性域角度法によって締め付ける。
- 1. 新品のコンロッドボルトねじ部、座面に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。
- 2. コンロッドボルトを取り付け、交互に指定トルクで締め付ける。

トルク: 20 N·m (2.0 kgf·m)

- 3. コンロッドボルトを更に 45°指定の順に締め付ける。
- 4. 更にコンロッドボルトを 45 °指定の順に締め付ける。( トータル 90 ° )



#### メインジャーナルボルトの締め付け(SS/ST)

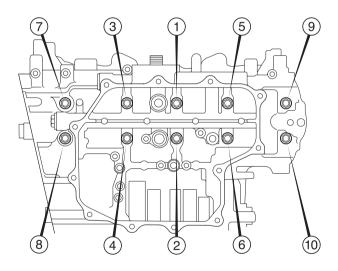
- ・メインジャーナルボルトは塑性域角度法によって締め付ける。
- ・メインジャーナルボルトは4回まで再使用可能である。

メインジャーナルボルトを以下の手順で締め付ける。

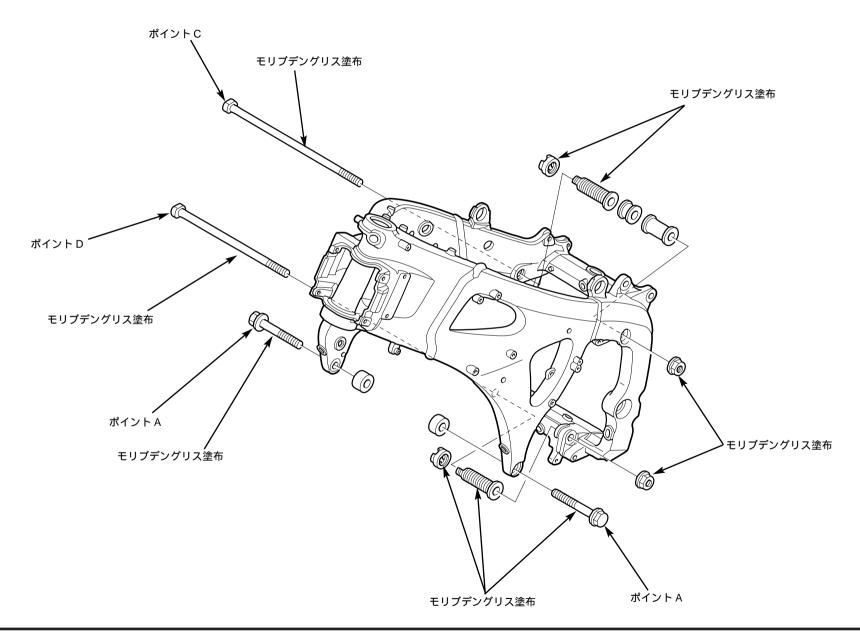
- 1. メインジャーナルボルトねじ部、座面に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。 (新品のメインジャーナルボルトにはオイルが既に塗布されているため、オイル塗布の必要はない)
- 2. メインジャーナルボルトを取り付け2~3回に分けて締め込み、イラストに示されている順に指定トルクで締め付ける。

トルク: 15 N·m (1.5 kgf·m)

- 4. メインジャーナルボルトを更に 60°指定の順に締め付ける。
- 5. 更にメインジャーナルボルトを 60°指定の順に締め付ける。(トータル 120°)



## エンジンマウントボルト締め付け手順(SS/ST)



#### → 知識

ロックナットレンチを使用してロックナットを締め付ける場合、ロックナットレンチの長さ分だけトルクレンチの有効長が長くなり、トルクレンチの読みよりロックナットに実際掛かっている力の方が大きくなるので、締めすぎないように注意すること。

全てのハンガボルトねじ部、ナットの座面にモリブデングリスを塗布する。

以下の手順でエンジンハンガボルトを取り付ける。

- 1. ポイント C および D のエンジンハンガアジャストボルト をフレーム内側から取り付け、仮付けする。
- 2. エンジンをフレーム内に取り付ける。
- リヤロアエンジンハンガ(ポイントD)ボルトを右側から通し、ハンガボルトのフラット面をアジャストボルトに合わせる。
- 4. リヤアッパエンジンハンガ(ポイントC)ディスタンス カラー取り付け、ハンガボルトを右側から通し、ハンガ ボルトのフラット面をアジャストボルトに合わせる。
- 左右のフロント(ポイントA)のディスタンスカラー、 ハンガボルトを仮付けする。
- 6. リヤロア、リヤアッパハンガボルトを回し、アジャストボルトをエンジンに当たる位置まで締め込む。
- 7. リヤロアアジャストボルト (ポイント D) を指定トルク で締め付ける。

トルク: 10 N·m (1.0 kgf·m)

8. リヤロアアジャストボルトロックナットを取り付け、指 定トルクで締め付ける。

#### 専用丁具:

ロックナットレンチ 07VMA-MBB0101

トルク:

実トルク: 54 N·m (5.5 kgf·m) スケール読み: 49 N·m (5.0 kgf·m)

9. リヤロアエンジンナット (ポイント D)を取り付け、ハンガボルトを保持した状態でハンガナットを指定トルクで締め付ける。

トルク: 59 N·m (6.0 kgf·m)

10. リヤアッパアジャストボルト (ポイントC)を指定トルクで締め付ける。

トルク: 10 N·m (1.0 kgf·m)

11. リヤアッパアジャストボルトロックナットを取り付け、 指定トルクで締め付ける。

#### 専用丁具:

ロックナットレンチ 07VMA-MBB0101

トルク:

実トルク: 54 N·m (5.5 kgf·m) スケール読み: 49 N·m (5.0 kgf·m)

12. リヤアッパエンジンナット (ポイントC)を取り付け、 ハンガボルトを保持した状態でハンガナットを指定トル クで締め付ける。

トルク: 59 N·m (6.0 kgf·m)

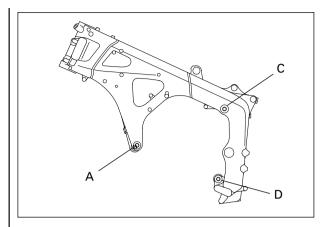
13. L.フロントエンジンハンガボルト (ポイントA)を指定トルクで締め付ける。

トルク: 59 N·m (6.0 kgf·m)

14. R.フロントエンジンハンガボルト(ポイント A)を指定トルクで締め付ける。

トルク: 59 N·m (6.0 kgf·m)

取り外した部品を逆手順で取り付ける。

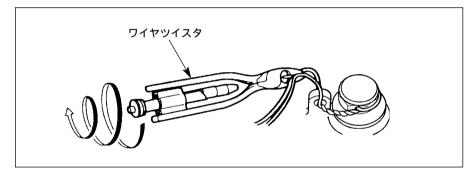


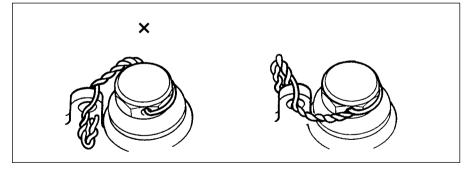
## ワイヤロック(SS/ST)

#### **6** アドバイス

走行前に以下の部品にワイヤロックを施すこと。

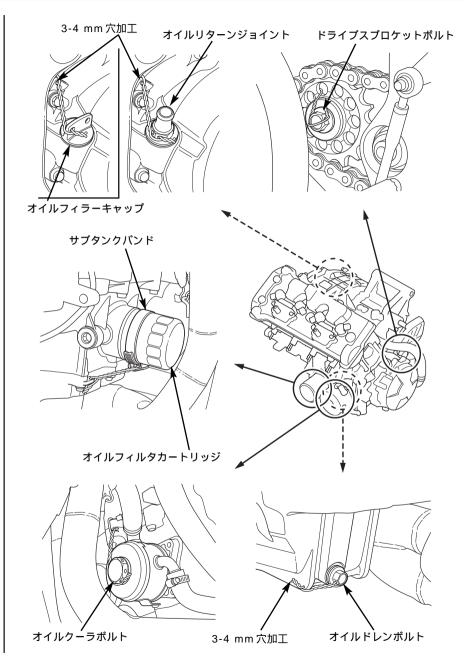
- ・オイルリターンジョイントまたはオイルフィラーキャップ
- ・ドライブスプロケットボルト
- ・オイルフィルタカートリッジ
- ・オイルクーラボルト
- ・オイルドレンボルト
- 1. 適当な長さのステンレスワイヤをボルトに通す。
- 2. ワイヤツイスタなどを使用して、ワイヤをねじる。
- 3. 相手側にワイヤを通し、ある程度ワイヤをねじる。
- 4. 不要なワイヤを切り取る。





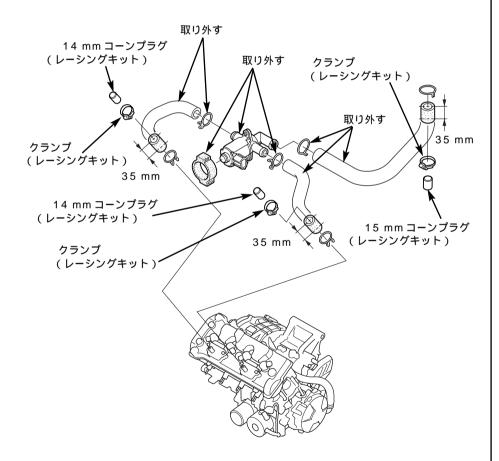
#### **6** アドバイス

- ・新品の 0.8 mm ステンレスワイヤを使用すること。
- ・ボルトがゆるまない方向にロックすること。
- ・ワイヤはねじり過ぎると切れやすくなるので注意する。



#### 二次空気供給装置の取り外し(SS/ST)

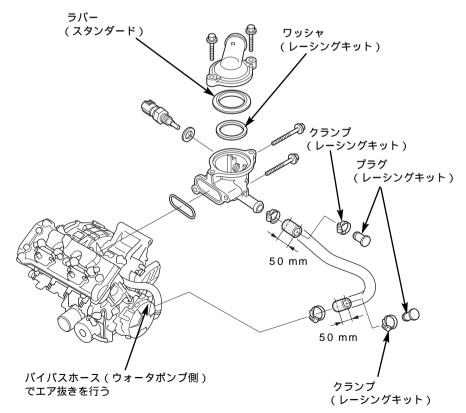
- 1. 二次空気供給装置のエアホースをシリンダヘッドのリードバルブカバー及びエアクリーナケースから取り外し、ソレノイドバルブ Assy.、ホーンステイを取り外す。
- 2. 取り外したホースを、エアクリーナ側及びシリンダヘッドリードバルブカバー側からそれ ぞれ 35 mm の位置で切断する。
- 3. シリンダヘッドリードバルブカバーのインレットポート(2カ所)及びエアクリーナケース側のポートに切断したホースを取り付け、取り外したクリップで固定する。
- 4. ホースの開口部にレーシングキットのコーンプラグを取り付け、キットのクランプで固定する。(エアクリーナケース側は 15 mm、リードバルブカバー側はぱ 14 mm)



#### サーモスタット、バイパスホースの取り外し(SS/ST)

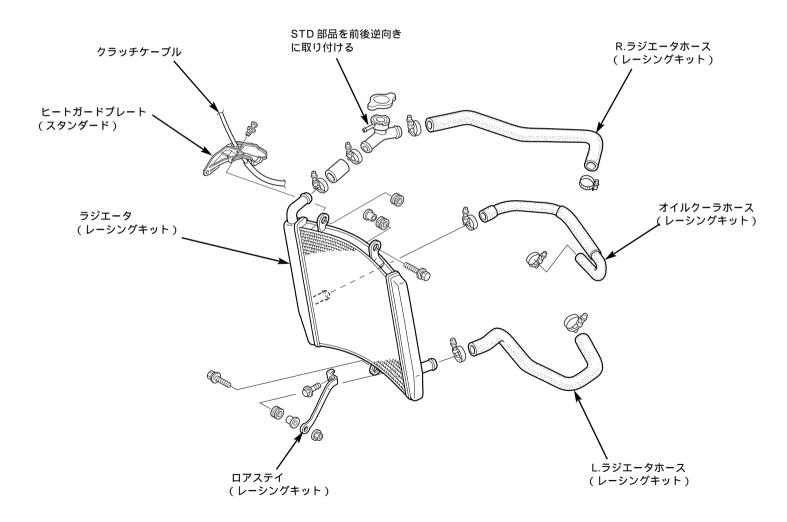
- ・ レースベース車は取り外し済みのため作業の必要はない。
- 1. 冷却液を抜き取る。
- 2. サーモスタットハウジングカバーを取り外し、サーモスタットを取り外す。
- 3. 取り外したサーモスタットからラバーを取り外し、レーシングキットのスラストワッシャに取り付ける。
- 4. ラバーを取り付けたスラストワッシャをサーモスタットの取り付けられていた位置に取り付け、サーモスタットハウジングを逆手順で組み立てる。
- 5. バイパスホースを取り外す。
- 6. バイパスホースの両端部を図示の長さ(50 mm)に切り取る。
- 7. 切り取ったバイパスホースをウォータポンプ、サーモスタットハウジングに取り付ける。
- 8. バイパスホース開口部にプラグを取り付け、ホースバンドで固定する。

冷却液交換時バイパスホースのウォータポンプ側でエア抜きを行うこと。

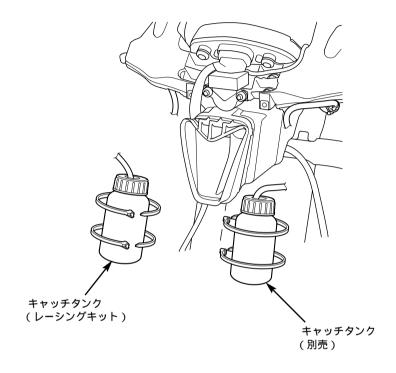


## ラジエータキットの取り付け(SS/ST)

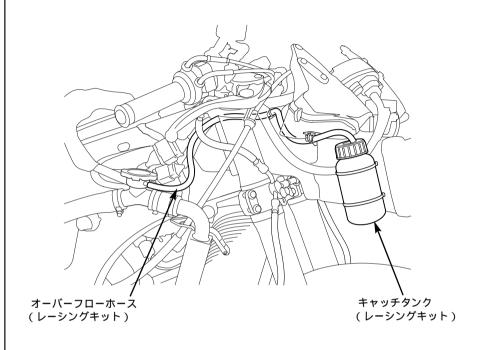
- 1. スタンダードのラジエータ、リザーブタンクを取り外す。
- 2. レーシングキットのラジエータロアステイを取り外したスタンダードのステーボルトで締め付ける。
- 3. レーシングキットのラジエータ、R/L.ラジエータホース、オイルクーラホースをスタンダードのクランプを使用して取り付ける。(この時、スタンダードのフィラーネックを逆方向に組み付けること)
- 4. ホースクランプを確実に締め付ける。
- 5. 取り外したスタンダードの R.ヒートガードプレートをラジエータに取り付ける。( クラッチケーブルをヒートガードプレートの長穴に通すこと )



6. キャッチタンクをエアダクトに取り付ける。



- 7. ラジエータオーバーフローホースを図に従って正しく通し、キャッチタンクに接続する。
- 8. 冷却液を注入し、エア抜きを行う。エンジンを暖機し、冷却液の漏れがないか点検する。

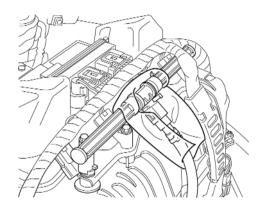


### フューエルホースの脱着(SS/ST)

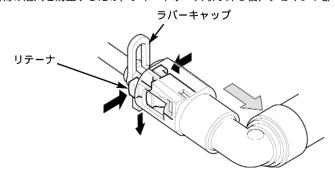
フューエルフィードホースを取り外した場合は、リテーナを必ず新品に交換すること。

#### 取り外し

- 1. キルスイッチを OFF にする。
- 2. フューエルタンクをリフトし、固定する。
- 3. フューエルポンプ 2P(茶)カプラの接続を外す。
- 4. キルスイッチを ON にしてエンジンを始動し、エンジンがストールするまでアイドリング 運転する。
- 5. キルスイッチを OFF にし、バッテリの(-) ケーブルターミナルの接続を外す。
- 6. フューエルフィードホースクイックコネクタ付近の汚れを点検し、必要に応じて清掃する。 クイックコネクタ付近をウエス等でカバーする。

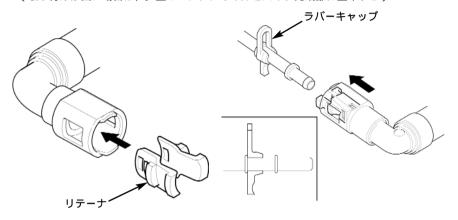


- 7. ラバーキャップを引いてリテーナーから外す。
- 8. 片手でコネクタを持ち、もう一方の手でリテーナの爪を押し込んでロック溝から取り外す。 コネクタを外し、リテーナ、ラバーキャップをジョイント部から取り外す。
- 9. 異物の混入を防止するため、フィードホース取り外し後、ジョイント部をカバーする。

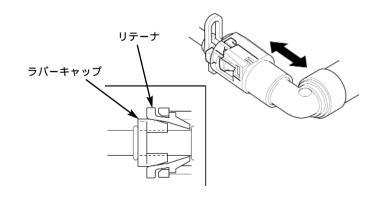


#### 取り付け

- 1. 新品のリテーナをフューエルフィードホースに取り付ける。
- 2. ラバーキャップの状態を確認し、損傷している場合は新品に交換する。フューエルパイプ にラバーキャップを図示の様に取り付ける。
- 3. リテーナの爪がコネクタの溝に合っていることを確認する。"カチッ"とロックしたクリック感を感じるまで位置までフューエルフィードホースをフューエルパイプに取り付ける。(取り付けが固い場合は、少量のエンジンオイルをパイプ先端部に塗布する)



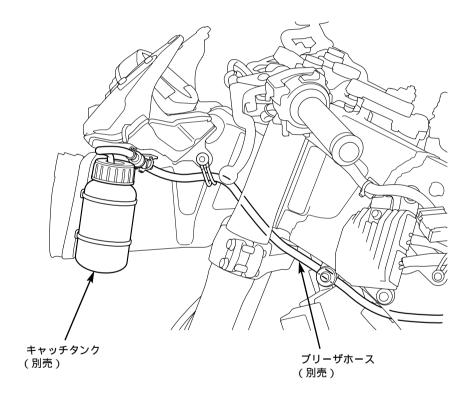
- 4. コネクタを前後に動かし、フューエルフィードホースコネクタが確実に取り付けられていることを確認する。
- 5. ラバーキャップがパイプのフランジとリテーナ間に確実に取り付けられていることを確認 する。
- 6. ポンプコネクタ、バッテリケーブル接続後、キルスイッチを ON にして 2 秒間ポンプを作動させる動作を 2 ~ 3 回繰り返し、接続部にガソリン漏れがないことを確認する。ガソリン漏れがある場合は、フィードホース Assy.を新品に交換する。

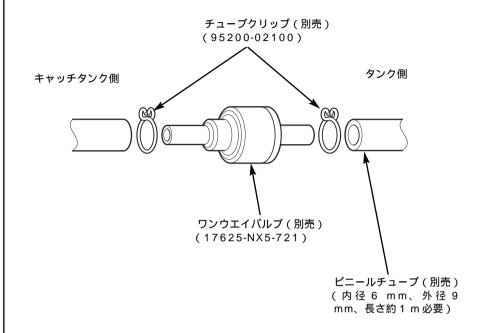


# フューエルタンクブリーザチューブの取り付け(SS/ST)

ここに案内しているブリーザチューブおよびキャッチタンク構成部品はレーシングキットには 設定されていないが、記載の部品番号でキット同様部品購入が可能になっている。

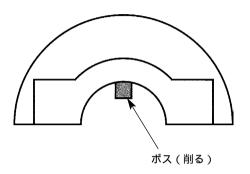
- 1. キャッチタンクをエアダクトに取り付ける。
- 2. ブリーザチューブにワンウェイバルブを図示の様に取り付ける。
- 3. フューエルタンクブリーザホースを図に従って正しく通し、キャッチタンクに接続する。





# ハイスロットルセットの取り付け(SS/ST)

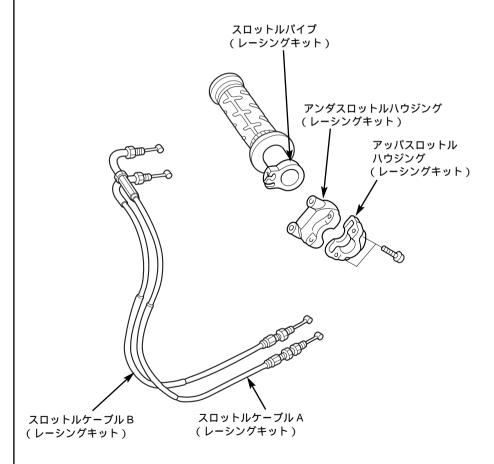
- 1. スタンダードのスロットルハウジング、R.グリップ COMP.を取り外す。
- 2. レーシングキットのスロットルパイプを取り付ける。
- 3. レーシングキットのアッパスロットルハウジングのボスを下図に示すように削る。



- 4. レーシングキットのスロットルケーブル A とスロットルケーブル B をレーシングキットのアンダスロットルハウジングに取り付ける。
- 5. スロットルパイプ ASSY.にケーブル A、B を取り付け、スクリュで締め付ける。

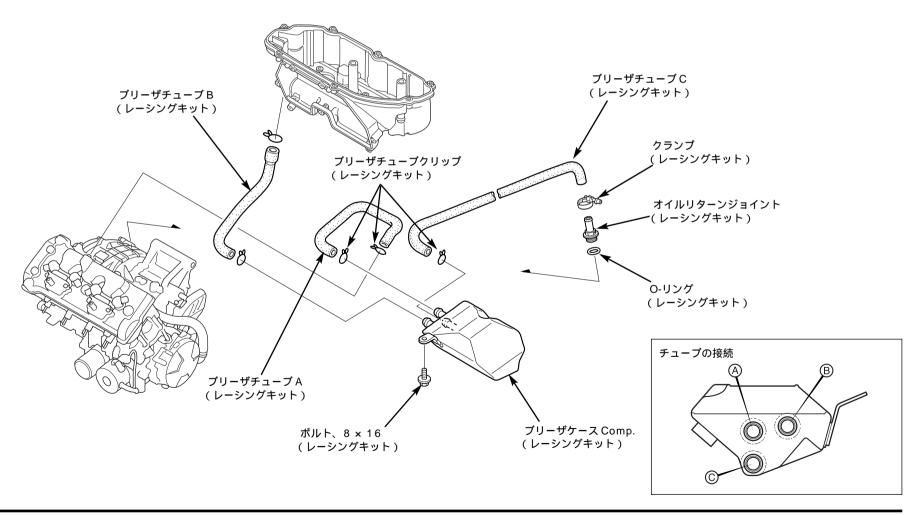
#### **る**ケアドバイス

・雨天走行後はスロットルハウジングを点検し、水分を除去すること。



### ブリーザケースの取り付け(SS/ST)

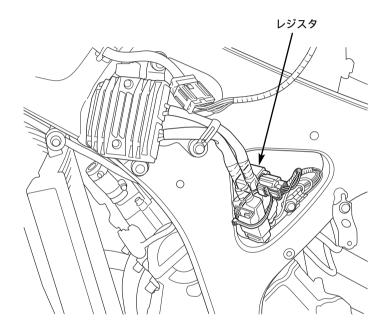
- 1. エアクリーナケース及びシリンダヘッドカバーからブリーザチューブを取り外す。
- 2. レーシングキットのブリーザチューブ A をエアクリーナケース、ブリーザケースにスタンダードで使用されていたクリップを使用して取り付ける。
- 3. ブリーザチューブBをシリンダヘッドカバー、ブリーザケースにレーシングキットのクリップを使用して取り付ける。
- 4. ブリーザチューブ C をブリーザケースにレーシングキットのクリップを使用して取り付ける。
- 5. ブリーザケースをフレームの二次空気供給ソレノイドバルブ(ホーンステイ)が取り付けられていた位置に取り付け、ボルトを締め付ける。
- 6. R.クランクケースカバーからオイルフィラキャップを取り外し、オイルリターンジョイントを取り付ける、
- 7. ブリーザチューブ C をキットのクランプを使用してオイルリターンジョイントに取り付け、クランプを締め付ける。



# レジスタの取り付け(SS/ST)

ダミーカプラを取り外し、レーシングキットのレジスタを取り付け、再度ワイヤハーネスにテープで止める。

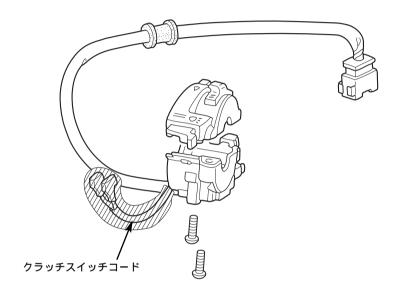
レジスタを取り付けないと雨天時等に点火カット機能誤作動が発生することがある。



# ウインカスイッチケーブルの改修(SS/ST)

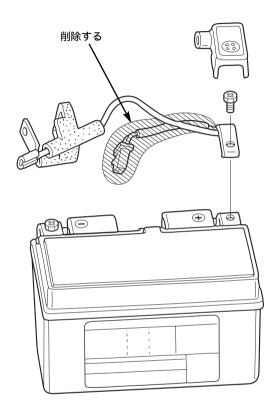
ハンドルバーからウインカスイッチを取り外し、下図を参考にしてクラッチスイッチコードを 切断し、ビニールテープで絶縁、固定する。

ウインカスイッチケーブルの改修はED向けおよび国内向けの車両のみ可能である。 アメリカ向けの車両はED向けのスイッチに交換すること。



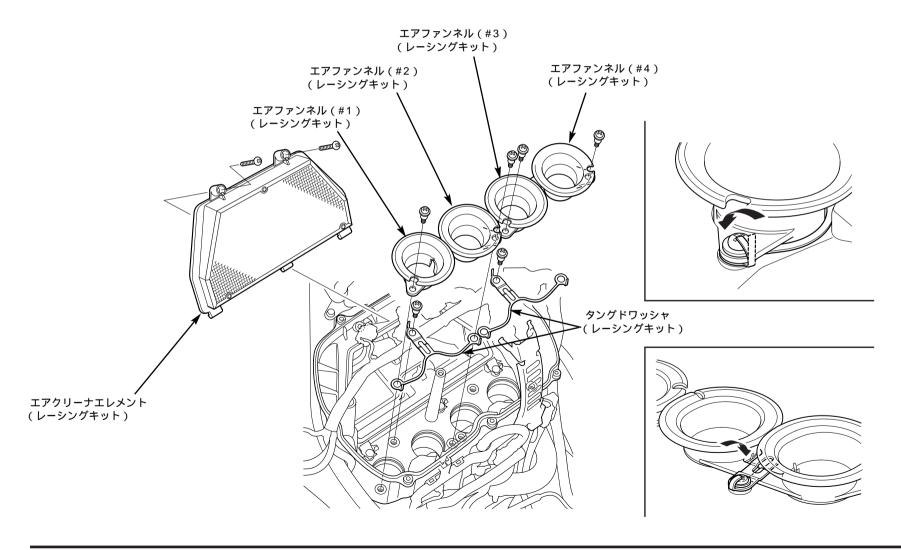
# スタータ、バッテリケーブルの改修(SS/ST)

下図を参照し、不要なカプラコードを根元から切断し、ビニールテープ等で絶縁処理する。



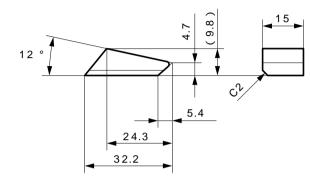
# エアファンネル/エアクリーナエレメントの交換 (SS)

- 1. スタンダードのエアクリーナエレメント、エアファンネルを取り外す。
- 2. 各ファンネルの識別マークに従って、レーシングキットのエアファンネルを正しい位置に取り付ける。
- 3. タングドワッシャ、スクリュを取り付け、スクリュを締め付ける。
- 4. タングドワッシャの爪を曲げてスクリュをロックする。
- 5. レーシングキットのエアクリーナエレメントを取り付ける。

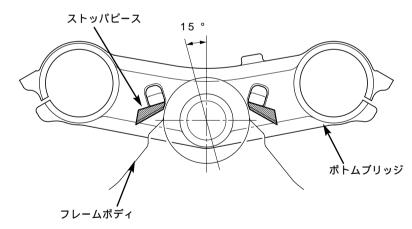


# ステアリング切れ角の調整(SS/ST)

1. アルミブロックを加工してストッパピースを作成する。ストッパピースの形状は下記のイラストを参照する。



- 2. 作成したストッパピースをボトムブリッジに溶接する。
- 3. 操舵角が左右共に15°であることを確認する。



ストッパピースは先端部がボトムブリッジのストッパからはみ出ない位置に溶接すること。

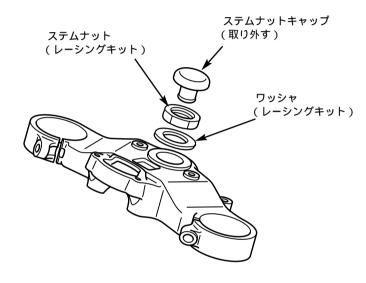




# ステムナットワッシャの交換(SS/ST)

レーシングキットには操舵フィーリングの向上を目的としたステムナット、ワッシャが設定されている。

スタンダードのステアリングステムナットキャップ、ステムナット、ワッシャを取り外す。 レーシングキットのワッシャ、ステムナットをレーシングキットの部品に交換し、ステムナットを指定トルクで締め付ける。

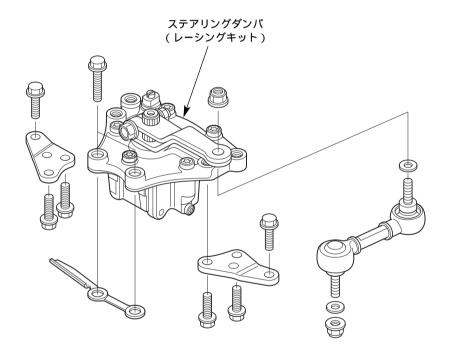


# ステアリングダンパの交換(SS/ST)

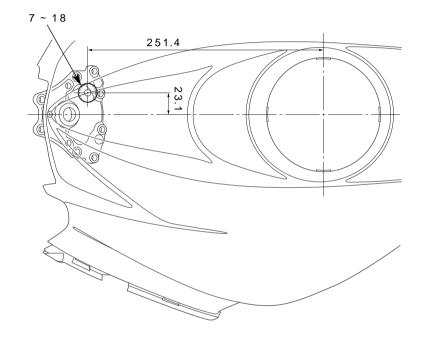
#### ⇒ 知識

レーシングキットのステアリングダンパはスクリュを回して調整するメカ式となっている。

- 1. スタンダードのステアリングダンパを取り外す。
- 2. レーシングキットのステアリングダンパを取り付ける。(スタンダードのリンクカバーは取り外すこと)

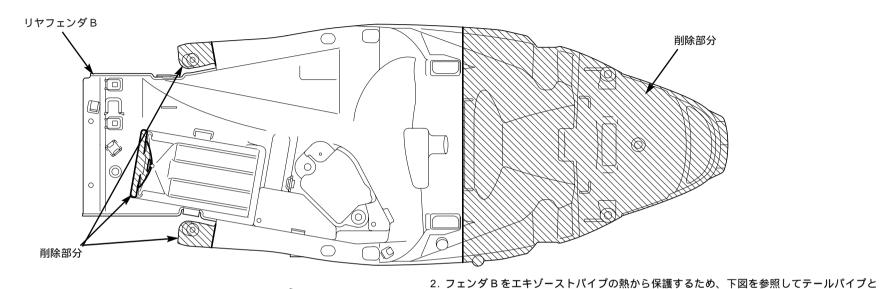


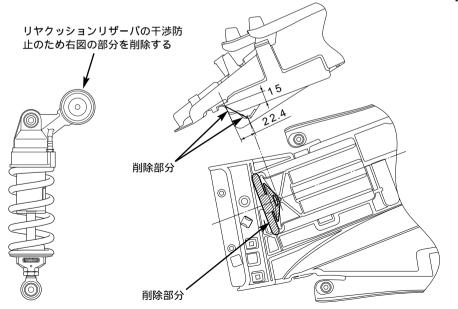
・レーシングキットのステアリングダンパーの減衰力は、ドライバでアジャストスクリュを回して調整する。トップシェルタを外さずに調整できるよう、トップシェルタにドリルで調整用の穴を開けておく事を推奨する。(穴の径はスクリュ調整用のみの場合は約7、インジケータの識別マークが読める大きさとしては 18が必要)

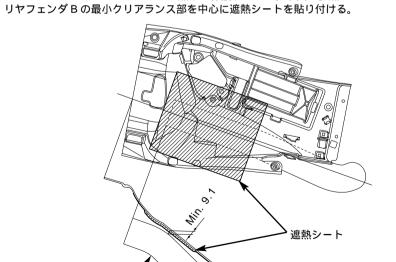


# リヤフェンダ B の改修(SS/ST)

1. リヤフェンダ B の図示の斜線部分を削除する。



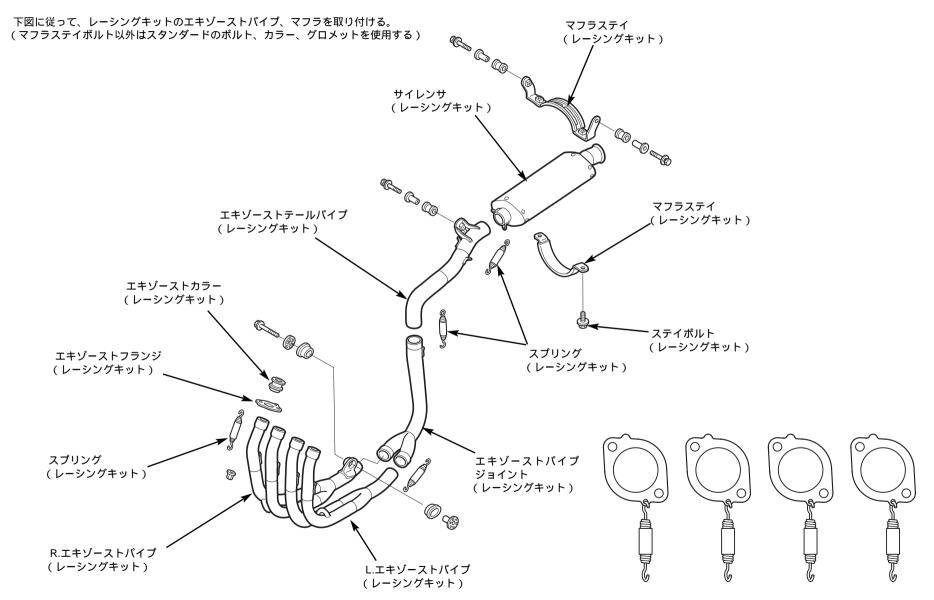




テールパイプ

# エキゾーストパイプ/マフラの交換(SS/ST)

サービスマニュアルを参照し、スタンダードのマフラ、エキゾーストパイプを取り外す。

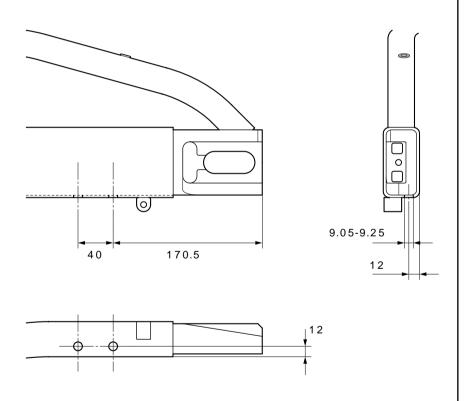


# チェーンガードの取り付け(SS/ST)

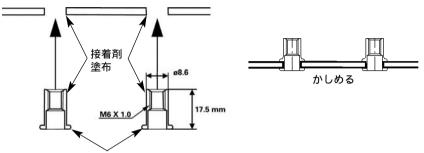
#### ★知 識

スイングアーム内にはウレタンが充填されている。スイングアームへの溶接加工を行うと内部のウレタンが燃焼してしまうので、溶接加工による取り付けは行わないこと。 レースベース車は、ボス、チェーンガードが取り付けてあるので加工の必要はない。

1. スイングアームを取り外し、図示の通りポップナット取り付け用 9.05 ~ 9.25 mmの 穴あけ加工(2カ所)を行う。

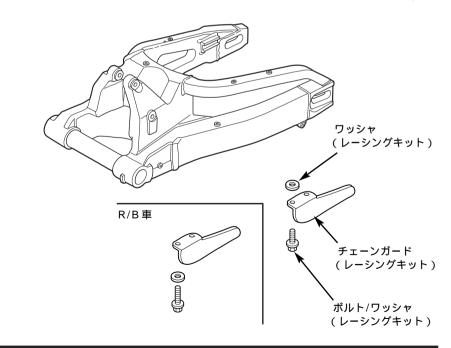


2. 加工穴およびポップナット座面に接着剤を塗布し、スイングアームの加工穴に取り付け、ポップナット用専用工具(一般市販工具)でかしめる。



ポップナット 6 mm (ポップリベットファスナー(株): 品番 SPH650R または相当品)

3. 接着剤硬化後、ワッシャ、チェーンガードを取り付け、ボルトワッシャを締め付ける。



# ドライブスプロケットの選択(SS/ST)

ドライブ、ドリブンスプロケットはオプション部品が設定されている。

#### ドライブスプロケット:

14T (23801-NL3-620)

15T (23802-NL3-620)

16T (23803-NL3-620)

#### ドリブンスプロケット:

41T (41201-NL3-651)

42T (41202-NL3-651)

43T (41203-NL3-651)

44T (41204-NL3-651)

45T (41205-NL3-651)

46T (41206-NL3-651)

47T (41207-NL3-651)

#### ドライブチェーン:

RKGB520-120J

ドライブ	ドリブン												
1717	41T	42T	43T	44T	45T	46T	47T						
	110L	(110L) <sup>*1</sup>	(110L) <sup>*1</sup>	(110L) <sup>*1</sup>									
14T	(112L) <sup>*2</sup>	112L	112L	112L	112L								
141		(114L) <sup>*2</sup>	(114L) <sup>*2</sup>	(114L) <sup>*2</sup>	(114L) <sup>*2</sup>	114L	114L						
	(110L) <sup>*1</sup>												
457	112L	112L	112L	112L									
15T		(114L) <sup>*2</sup>	(114L) <sup>*2</sup>	(114L) <sup>*2</sup>	114L	114L	114L						
					(116L) <sup>*2</sup>	(116L) <sup>*2</sup>	(116L) <sup>*2</sup>						
	(110L) <sup>*1</sup>												
4.0.T	112L	112L	112L	(112L) <sup>*1</sup>									
16T		(114L) <sup>*2</sup>	(114L) <sup>*2</sup>	114L	114L	114L	114L						
				(116L) <sup>*2</sup>	(116L) <sup>*2</sup>	(116L) <sup>*2</sup>	(116L) <sup>*2</sup>						

#### は推奨リンク数を示す。

# ブレーキパッドの選択(SS/ST)

ブレーキパッドは使用する条件に応じた数種類のパッドが用意されている。

#### フロント

部品番号	部品名称	備考
45105-NL3-921	H21A	効力重視(STD パッドの厚みを増し、裏金を研磨)
45106-NL3-921	N608	コントロール性重視
45105-NL9-801	N615	耐久性重視

#### リヤ

部品番号	部品名称	備考			
43105-NL9-C30	TT2450	シャン・シャン・シャン・シャン・シャン・シャン・シャン・シャン・シャン・シャン・			
43106-NL9-C30	TT2450	耐フェード性/耐摩耗性重視			
43105-NL9-C41	NKX19	コントロール性重視/耐摩耗性重視			
43106-NL9-C41		コントロール注重依/ 側岸紀注重依			

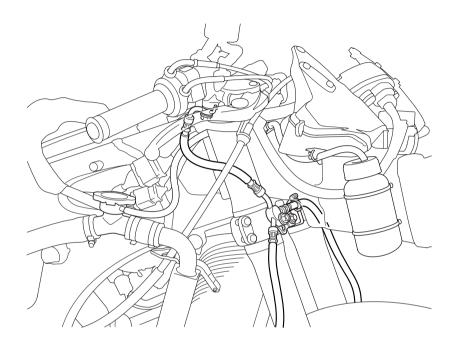
<sup>( )</sup>内は取り付け可能を示す。

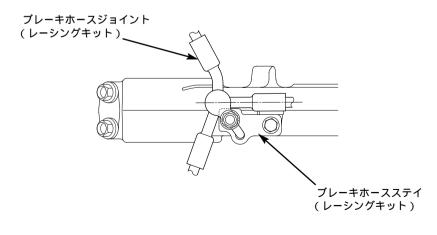
<sup>\*1</sup> は標準よりアクスル位置が前方に移動

<sup>\*2</sup> は標準よりアクスル位置が後方に移動

# フロントブレーキホースの交換(ST/SS)

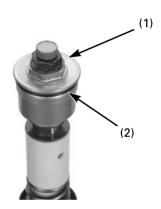
フロントブレーキホースをレーシングキットに交換する。







(1) プリロードアジャスタ



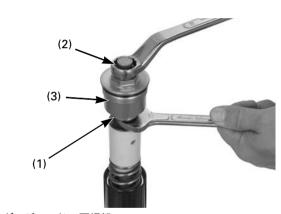
(1)フォークボルト (2)O-リング

# フォークスプリングの交換(SS/ST)

プリロードアジャスタを反時計方向に回し、プリロードを最弱位置にする。

フォークボルトをフォークスライダから取り外す。





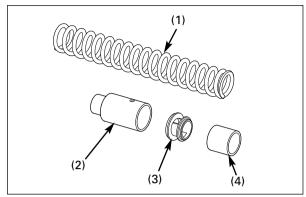
- (1)ダンパロッド2面幅部
- (2) プリロードアジャスタ (3) フォークボルト

ダストシールがアクスルホルダに当たる位置まで、フォーク スライダをゆっくりと下げる。

スプリングカラー B とスライダの間から 17 mm スパナを入れ、ダンパロッドを押さえる。

ダンパロッドを押さえた状態で、プリロードアジャスタをゆ るめる。

フォークボルトを取り外す。



- (1)フォークスプリング (2)スプリングカラー
- (3) スライダ
- (4) スプリングカラー B

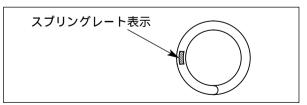
#### 以下の部品を取り外す。

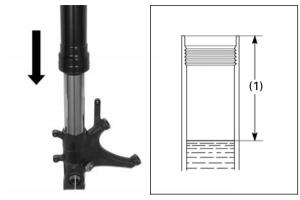
- スプリングカラー B
- スプリングシートストッパ
- スプリングカラー
- フォークスプリング

#### 以下のオプションスプリングが設定されている。

部品番号	スプリングレート	オイルレベル
51401-MEE-R21	0.95 kgf/mm (STD)	120 mm
51401-NL3-921	0.90 kgf/mm	115 mm
51402-NL3-921	1.0 kgf/mm	125 mm
51403-NL3-921	1.05 kgf/mm	130 mm

オプションスプリングはスプリングエンドにスプリングレートの値が刻印されている。(STD はマーク無し)



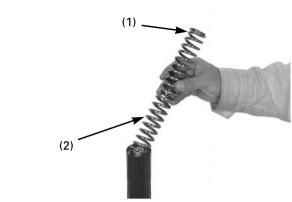


(1)オイルレベル

ダストシールがアクスルホルダに当たる位置まで、フォークスライダをゆっくりと下げる。 この状態で約5分間放置する。

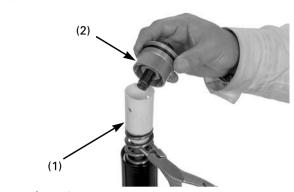
油面が安定したら、フォークスライダ上面からのオイルレベルを測定する。 オイルレベルは左右のフォークで同じ値になること。

推奨フォークオイル: ホンダウルトラクッションオイル SS05 号



- (1)テーパー側
- (2)フォークスプリング

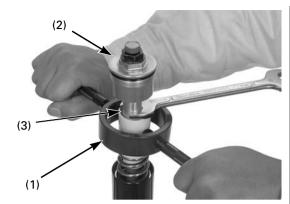
テーパー側を上に向け、フォークスプリングを取り付ける。



- (1)スプリングカラー
- (2)フォークボルト

ダンパロッドを持ち上げ、フォークスプリングのすき間から ダンパロッドを適切な工具で保持する。 スプリングカラーを取り付ける。

フォークボルトをダンパロッドに仮付けする。



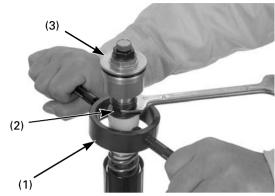
(1)スプリングカラーホルダ (2)フォークボルト(3)フォークダンパ

スプリングカラーホルダーをスプリングカラーに取り付ける。

#### 専用工具

スプリングカラーホルダ 070MF-MBZC110

スプリングカラーを押し込んでスプリングを圧縮し、同時にフォークボルト Assy.を引き上げ、ダンパロッドの二面幅部に17 mm スパナを掛ける。



- (1)スプリングカラーホルダ
- (2)スプリングシートストッパ
- (3)フォークボルト

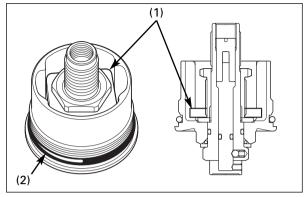
フォークボルト Assy.を一旦外し、スプリングシートストッパを取り付ける。

再度フォークボルト Assy.をダンパロッドに取り付ける。

スプリングカラーを押し込んでスプリングを圧縮し、同時にフォークボルト Assy.を引き上げ、17 mmスパナを一旦ダンパロッドから外す。

スプリングシートストッパを下げ、シートストッパの切り欠きとダンパロッドの二面幅部を合わせ、ダンパロッドの二面幅部に 17 mm スパナを掛ける。

再度フォークボルト Assy.をダンパロッドから取り外す。 スプリングカラーホルダを取り外す。

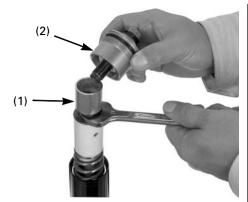


(1) プリロードアジャストプレート

(2) 0-リング

新品の O-リングにフォークオイルを塗布し、フォークボルト に取り付ける。

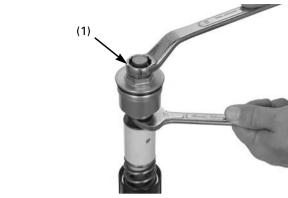
プリロードアジャスタを回し、プリロードアジャストプレート最弱位置にする。



(1)スプリングカラーB

(2)フォークボルト

スプリングカラー B を取り付けた後にフォークボルト Assy. をフォークダンパロッド取り付ける。



(1)プリロードアジャスタ

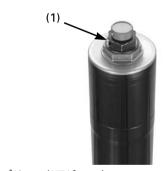
ダンパロッドを保持した状態で、プリロードアジャスタを指 定トルクで締め付ける。

トルク:25 N·m (2.5 kgf·m)

ダンパロッドから 17 mm スパナを取り外す。



(1)フォークボルト

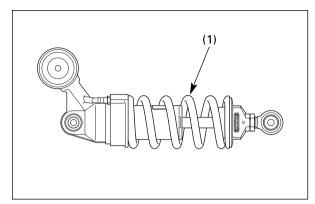


(1)プリロードアジャスタ

フォークボルトをフォークスライダに取り付ける。

プリロードアジャスタを回し、スプリングプリロードを調整する。

フォークを車体に取り付けた後、フォークボルトを指定トルクで締め付ける。



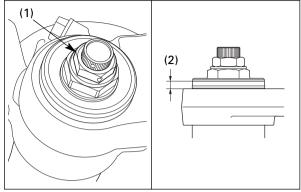
(1)スプリング

# リヤクッションスプリング(SS/ST)

以下のオプションスプリングが設定されている。

部品番号	スプリングレート	識別色
52401-MFJ-R01	10.5 kgf/mm (STD)	黄
52401-N1A-D00	10.0 kgf/mm	白
52402-N1A-D00	10.3 kgf/mm	青
52403-N1A-D00	10.8 kgf/mm	黒
52404-N1A-D00	11.0 kgf/mm	赤
52405-N1A-D00	11.3 kgf/mm	緑
		•

オプションのリヤクッションスプリングはスプリングの色によって識別される。



- (1) プリロードアジャスタ
- (2)フォーク突き出し量

# フロントサスペンションセッティング (SS/ST)

プリロードアジャスタ

プリロードアジャスタを回し、スプリングのプリロードを調整できる。

アジャスタを時計方向に回すとプリロードが大きくなる。 アジャスタを反時計方向に回すとプリロードが小さくなる。

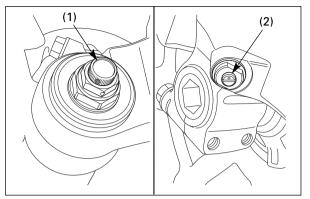
標準位置:最弱位置から7 mm

フォーク突き出し量

フォーク突き出し量は8 mmまでの範囲で調整すること。

フォーク突き出し量: 7 mm (推奨値)

8 mm 以上にセットするとバンク時にカウルの一部が路面と接触する可能性がある。



- (1) リバウンドアジャスタ
- (2) コンプレッションアジャスタ

リバウンドアジャスタ

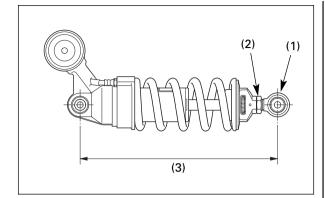
リバウンドアジャスタを軽く突き当たる位置(最強位置)まで時計方向に回し、アジャスタを反時計方向に戻す。

標準位置:最強位置から10クリック戻し

コンプレッションアジャスタ

コンプレッションアジャスタを軽く突き当たる位置(最強位置)まで時計方向に回し、アジャスタを反時計方向に戻す。

標準位置:最強位置から10クリック戻し



- (1)ロアジョイント
- (2)ロックナット
- (3) クッション長

#### 車高調整

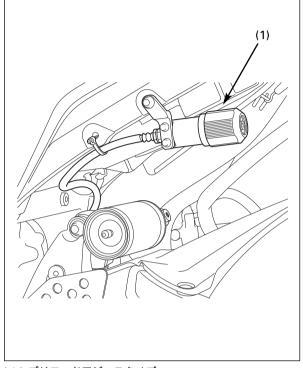
リヤクッションロアジョイントのロックナットをゆるめ、ロアジョイントを回しクッション長を変更することにより車高を調整する。

標準クッション長: 297 mm (レースベース車標準長)

調整範囲: 294 - 302 mm

### **☆**ケドバイス

指定の調整範囲以上に調整しないこと。



(1)プリロードアジャスタノブ

# リヤサスペンションセッティング(SS/ST)

プリロードアジャスタ

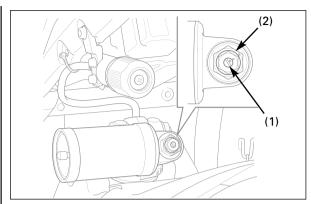
プリロードアジャスタノブを回し、スプリングのプリロードを調整できる。

アジャスタを時計方向に回すとプリロードが大きくなる。 アジャスタを反時計方向に回すとプリロードが小さくなる。

標準位置:最弱位置から 14 回転締め込み(7 mm)

#### **₫**6アドバイス

スプリングプリロードはリヤクッションにスプリングをセットした時点で5 mm 荷重がかかった状態になる。プリロードはこの位置から調整が設定位置となる。



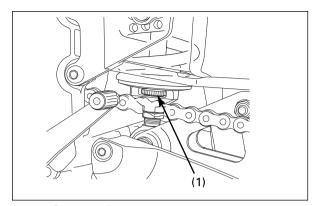
(1) ロースピードコンプレッションアジャスタ (2) ハイスピードコンプレッションアジャスタ

ハイスピードコンプレッションアジャスタ ハイスピードコンプレッションアジャスタを軽く突き当たる 位置(最弱位置)まで反時計方向に回し、アジャスタを時計 方向に戻す。

標準位置:最弱位置から1回転締め込み

ロースピードコンプレッションアジャスタ ロースピードコンプレッションアジャスタを軽く突き当たる 位置(最強位置)まで時計方向に回し、アジャスタを反時計 方向に戻す。

標準位置:最強位置から10クリック戻し

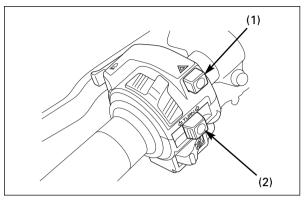


(1)リバウンドアジャスタ

リバウンドアジャスタ

リバウンドアジャスタを軽く突き当たる位置(最強位置)まで時計方向に回し、アジャスタを反時計方向に戻す。

標準位置:最強位置から10クリック戻し



(1) ハザードスイッチ(スピードリミットスイッチ)

(2) ウインカスイッチ (スピードリミットスイッチ)

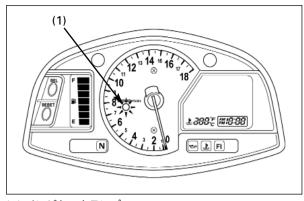
# L.ハンドルバースイッチの機能(SS/ST)

ピットレーンスピードリミット

ウインカスイッチおよびハザードスイッチにはピットレーン でのスピードリミット設定スイッチとして使用できる機能が 設けられている。

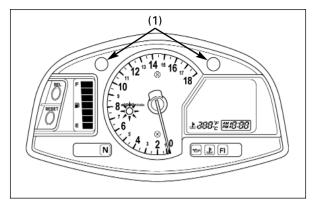
ウインカスイッチを左右どちらかに作動させた時、または八 ザードスイッチを ON にした時、コンビネーションメータの インジケータランプが点灯すると同時に設定されたリミット 回転数以上回転が上がらないようになる。(1速または2速時 のみ)

リミット回転数はオプションの PGM-FI セッティングツールを使用して行う。(設定方法はセッティングツールのマニュアルを参照)



(1) インジケータランプ

スピードリミットを解除する場合は、ウインカスイッチを PUSH、またはハザードスイッチの場合は OFF 位置にすることによりコンビネーションメータのランプが消灯し、同時に スピードリミット設定が解除される。



(1) ウインカインジケータランプ

# シフトアップインジケータ表示(SS/ST)

任意に設定されたエンジン回転に達すると、コンビネーションメータのウインカインジケータランプが点滅する。

シフトアップインジケータの回転数設定はオプションの PGM-FI セッティングツールを使用して行う。(設定方法はセッティングツールのマニュアルを参照)

# 2007-CBR600RR レーシングキット パーツリスト

		目	次		
パーツ	ノリストのご使用について	3- 2			
エンシ	<b>ジングループ</b>		フレ-	-ムグループ	
E-1	エンジンパワーアップキット	3- 3	F-1	スロットル・ブレーキ	3- 8
E-2	A.C.ジェネレータセット	3- 4	F-2	ステアリングダンパー	3- 9
E-3	オイルパン	3- 5	F-3	フロントフォーク	3-10
E-4	トランスミッションセット	3- 6	F-4	エアーファンネルセット・ブリーザーケースセット	<b>-</b> 3-12
E-5	ウォーターホースプラグセット	3- 7	F-5	エアーインジェクションプラグセット	3-13
			F-6	エキゾーストセット	3-14
			F-7	チェン	3-15
			F-8	リヤークッション	3-16
			F-9	ワイヤーハーネス	3-17
			F-10	ラジエターセット	3-18
			部品都	§号索引	3-19

# パーツリストのご使用について

部品の注文、修理などの資料としてお使いください。

- ・販売対象部品を収録してあります。
- ・部品注文は部品番号でご連絡ください。(部品は変更される場合がありますのでタイプ・色・メーカー・号機を必要に応じて一緒にご連絡ください。)
- ・使用個数に( )がつけられている部品はオプショナル部品です。
- ・使用個数が"N"と示されている部品は必要に応じて選択して使用する部品です。

#### 部品に変更があったとき

・備考に号機が記載されます。号機が記載されていない部品は初号機から使用しています。

#### 部品番号の構成

例 一般部品

| 主部品番号 | 機種 変更 | パーツ色記号 | メーカー区分

例 ボルト・ナット・その他の標準部品

主部品番号 寸 法 \_\_\_\_表面処理 改正JIS

#### 略語

・パーツリストには下記の略語が使用されています。

A.Cオルタネーティング	L(100L)リンク ( 駒数100 )
カーレント(交流)	M ミドル
ASSYアッセンブリー	mmミリメーター
Cセンター	Rライト (右 )
COMPコンプリート	STD 量産車
Gグラム	T(22T) チョウ ( 歯数22 )
Lレフト (左)	R/B レースベース車

# 部品注文方法

パーツリスト中、見出番号の左側に"・"印のついている部品はHRC専用部品です。

HRCサービスショップにご注文するか又は、お買い求めのHRC販売店にご相談ください。

"・"印のついていない部品は本田技研工業(株)の量産部品を流用しています。

最寄りのホンダニ輪販売店でお求めください。

イラスト中、見出番号のない部品は、本田技研工業(株)の量産部品を流 用しています。

2007年2月1日時点のメーカー希望小売価格を記載してあります。 尚、この価格には消費税は含まれておりません。(メーカー希望小売価格は予告なしに変更することがあります。)

# E-1

エンジンパワーアップキット

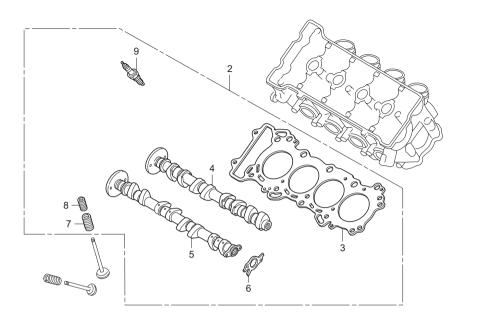




# Note

イラスト中、見出番号のない部品は、本田技研工 業(株)の量産部品を流用しています。

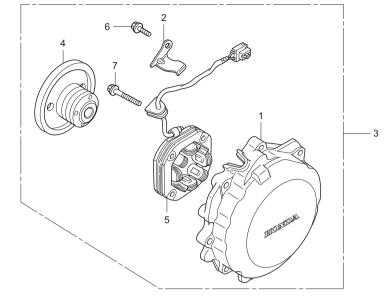




見出番号	部品番号	部品名	希望小売 価格(円)			備考
• 1	00X30-N1A-J00	SET UP MANUAL PARTS LIST	5,000	1	1	
• 2	06130-N1A-D00	ENGINE POWER UP KIT	92,000	1	-	
3	12251-MFJ-D01	GASKET CYLINDER HEAD 0.6	3,470	(1)	(1)	STD, R/B, t0.6
• 3	12251-NL3-751	GASKET CYLINDER HEAD 0.65	3,500	1	-	t0.65
• 4	14110-NL3-750	CAM SHAFT COMP., IN 23/52	30,000	1	-	識別:23/52 7500
• 5	14210-N1A-D00	CAM SHAFT COMP., EX 10/45	33,500	1	-	識別:10/45 D000
• 6	14405-NL3-750	ROTER, CAM PULSE	3,000	1	_	
• 7	14751-NL3-750	SPG, IN VALVE OUTER	500	8	-	
• 8	14752-NL3-750	SPG, IN VALVE INNER	1,200	8	-	
• 9	31910-NL3-871	SPARK PLUG (NGK R0409B-10)	2,600	4	4	R/B

E-2

A.C. ジェネレータセット

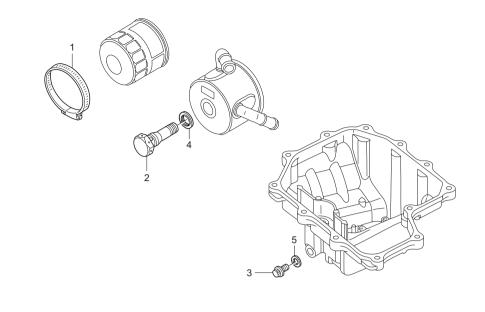




見出番号	部品番号	部品名	希望小売 価格(円)			備考
• 1	11321-N1A-D00	COVER, ACG	. 55,000	1 -	=	
2	11333-MFJ-D00	CLAMP, ACG COOD	. 160	1 -	_	
• 3	31100-N1A-D00	A.C. GEN ASSY.	. 265,000	1 -	-	
• 4	31110-N1A-D00	ROTOR COMP	. 115,000	1 -	- 識別:	N1AA
• 5	31120-NL3-750	STATOR COMP	. 95,000	1 -	_	
6	96001-06016-00	BOLT, FLANGE, SH, 6 X 16	. 40	1 -	_	
7	96001-06028-00	BOLT, FLANGE, SH, 6 X 28	. 50	4 -	_	

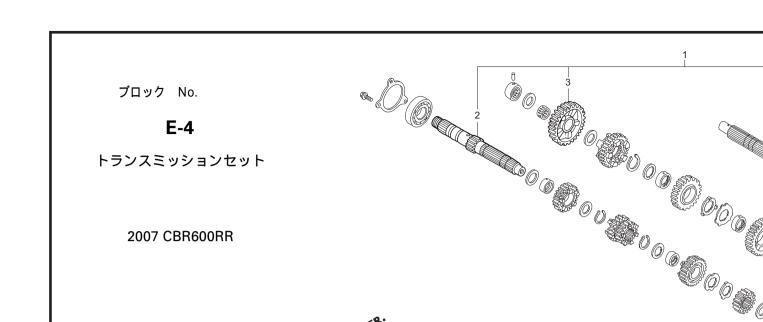
E-3

オイルパン





見出番号	部品番号	파 보 夕	希望小売 価格(円)			<sup>**</sup>
1	50252-GC4-830	BAND, SUB TANK	480	1	1	
• 2	90019-N1A-D00	BOLT, OIL COOLER	2,300	1	1	
• 3	90081-NX4-000	BOLT, DRAIN 12mm	130	1	1	R/B, ワイヤロック穴付き
4	90402-MFJ-D01	WASHER, SEALING, 34.5mm	410	1	1	STD, R/B
5	94109-12000	WASHER, DRAIN PLUG, 12mm	30	1	1	STD, R/B
l						

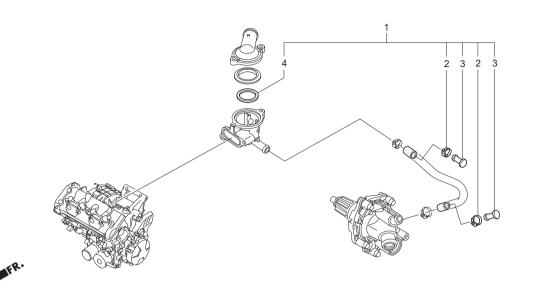


見出番号	部品番号		希望小売 価格(円)			<b>備孝</b>
• 1	06230-N1A-D00	TRNSMISSION SET	24,000	1	_	
• 2	23211-N1A-D00	SHAFT, MAIN	13,500	1	_	15T
• 3	23421-N1A-D00	GEAR, C-1	10,200	1	-	39T
• 4	90004-492-010	BOLT, SPECIAL, 10 X 22	950	1	1	ワイヤロック穴付き



# E-5

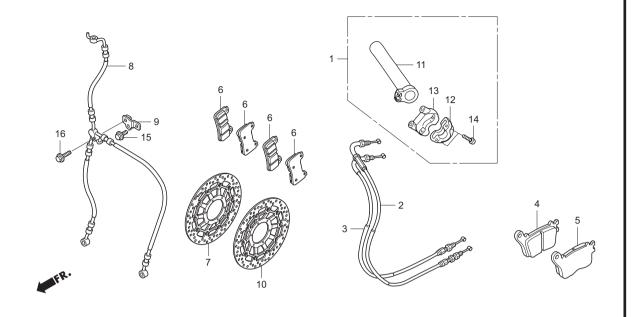
ウォーターホースプラグセット



見出番号	部品番号		希望小売 価格(円)				備考
• 1	04193-N1A-D00	WATER HOSE PLUG SET	3,800	1	1		
2	19505-KS6-700	CLAMP A, WATER HOSE	360	2	2		
• 3	19512-NL3-620	PLUG, HOSE B	1,500	2	2		
4	90454-ZV1-000	WASHER, THRUST	150	1	1	R/B	

# F-1

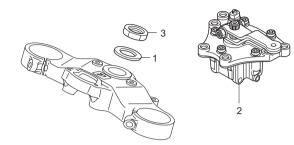
スロットル・ブレーキ



見出番号	部品番号 部品名		希望小売	使用 SS	個数	備考
留写			価格(円)	55	51	
• 1	06531-NL3-750	HOUSING SET, THROTTLE	3,000	1	1	
• 2	17910-N1A-D00	THROTTLE CABLE, A	2,500	1	1	識別:N1A-D00
• 3	17920-N1A-D00	THROTTLE CABLE, B	2,500	1	1	識別:N1A-D00
• 4	43105-NL9-C30	PAD COMP., A RR. (TT2450)	6,200	1	1	耐フェード性/耐摩耗性重視
·	43105-NL9-C41	PAD COMP., A RR. (NKX19)	6,200	1	1	コントロール性/耐摩耗性重視
• 5	43106-NL9-C30	PAD COMP., B RR. (TT2450)	6,200	1	1	耐フェード性/耐摩耗性重視
	43106-NL9-C41	PAD COMP., B RR. (NKX19)	6,200	1	1	コントロール性/耐摩耗性重視
1						
• 6	45105-NL3 -921	PAD COMP., FR. (H21A)	5,500	4	4	効力重視
	45105-NL9 -801	PAD COMP., FR. (N615)	-		4	耐久性重視
l ·	45106-NL3 -921	PAD COMP., FR. (N608)	5,500	4	4	コントロール性重視
• 7	45120-NL3-901	DISK COMP., R. FR. BRK (t5mm)	22,500	1	1	R/B=45120-MEE-R21
• 8	45125-N1A-D00	HOSE, COMP., FR. BRAKE		1	1	
• 9	45159-N1A-D00	STAY COMP., FR. BRAKE		1	1	
• 10	45220-NL3-901	DISK COMP., L. FR. BRK (t5mm)	22,500	1	1	R/B=45220-MEE-R21
1						
11	53141-MT7-000	PIPE, THROTTLE GRIP		1	1	
12	53167-KV3-700	HOUSING UP. THROTTLE		1	1	
13	53168-KV3-701	HOUSING UND. THROTTLE		1	1	
14	93500-05020-0G	SCREW, PAN, 5 X 20		2	2	
15	96001-06012-07	BOLT, FLANGE, SH 6 X 12	40	1	1	
16	96001-06018-07	BOLT, FLANGE, SH 6 X 18	40	1	1	

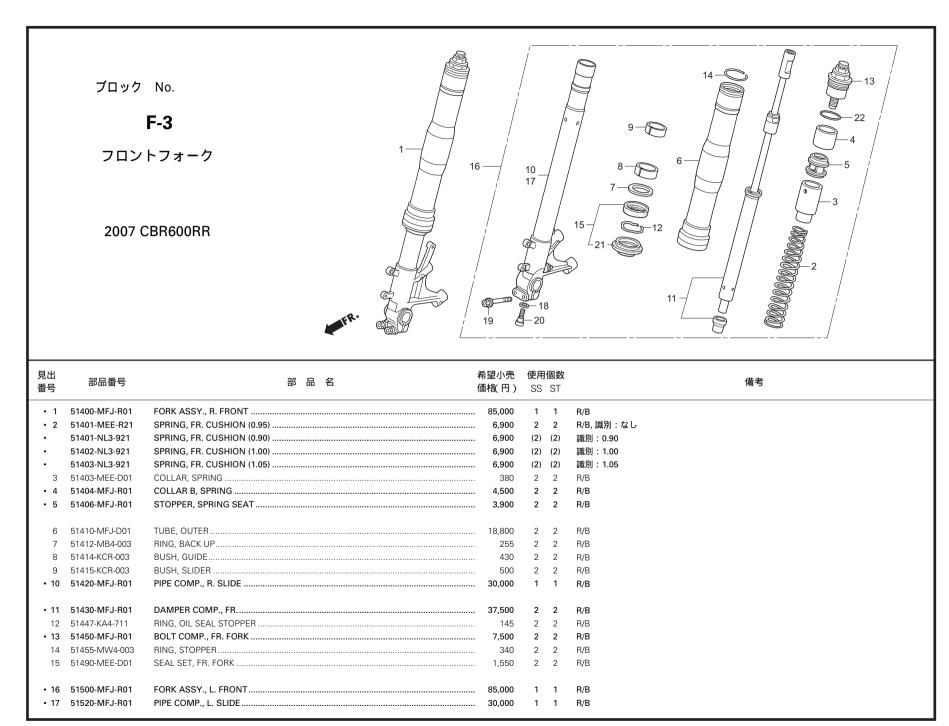
F-2

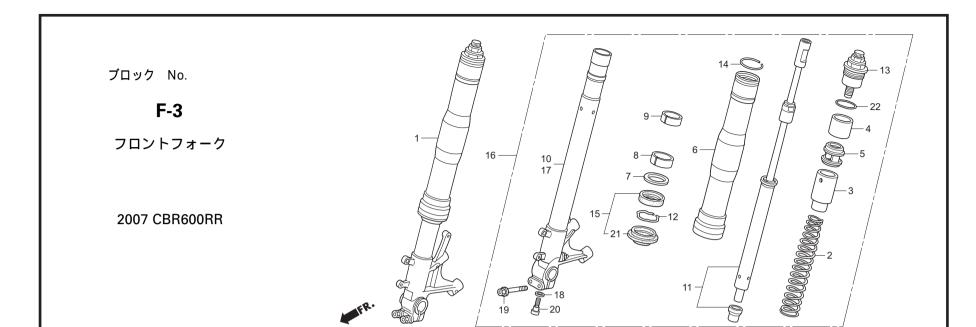
ステアリングダンパー





見出番号	部品番号		希望小売 価格(円)			備考
1	53215-GF8-000	WASHER, DUST SEAL	. 120	1 1	R/B, 座面UP	
• 2	53700-MFJ-R00	DAMPER ASSY., STRG	. 59,000	1 1	R/B	
• 3	90304-MFJ-R00	NUT, STEERING STEM	. 1,200	1 1	R/B	
l						

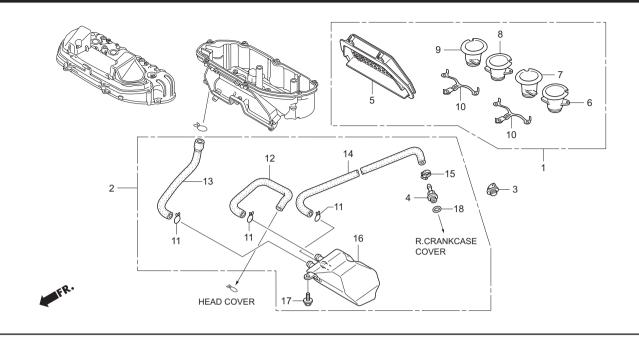




見出番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)		個数 ST		備考
18	52442-KA3-711	WASHER, SPECIAL 10mm	95	2	2	R/B	
19	90109-MR7-000	BOLT, FLANGE DR 8 X 45	150	4	4	R/B	
20	90126-MR7-003	BOLT, SOCKET 10 X 35	430	2	2	R/B	
21	91254-MEE-D01	DUST SEAL	420	2	2	R/B	
22	91258-GF4-003	O-RING 42.2 X 2.4		2	2	R/B	

# F-4

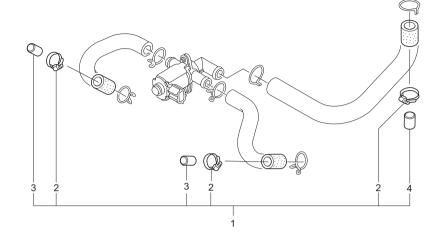
エアーフェンネルセット・ ブリーザーケースセット



見出	部品番号	部品名	希望小売	使用	個数	備老
番号	中田田石	n t	価格(円)	SS	ST	間で
• 1	06170-N1A-D00	AIR FUNNEL SET	. 138,000	1	_	
• 2	06552-N1A-D00	BREATHER CASE SET	. 68,000	1	1	
• 3	15611-NF4-900	CAP, OIL FILLER	. 250	1	1	R/B, ワイヤロック穴付き (=15611-MEE-R00)
• 4	15514-N1A-D00	JOINT, OIL RETURN	4,500	1	1	
• 5	17210-N1A-D00	ELEMENT, AIR CLEANER	. 8,500	1	-	
• 6	17211-N1A-D00	FUNNEL, AIR #1 L35	. 32,000	1	_	識別:N1A-D0 #1 L35
• 7	17212-N1A-D00	FUNNEL, AIR #2 L40	. 32,000	1	_	識別:N1A-D0 #2 L40
• 8	17213-N1A-D00	FUNNEL, AIR #3 L40	. 32,000	1	_	識別:N1A-D0 #3 L40
• 9	17214-N1A-D00	FUNNEL, AIR #4 L35	. 32,000	1	_	識別:N1A-D0 #4 L35
• 10	17225-N1A-D00	TONGUED WASHER	. 1,800	2	-	
11	17316-611-000	CLIP, BREATHER TUBE	. 165	3	3	
• 12	17554-N1A-D00	TUBE A, BREATHER	. 2,400	1	1	
• 13	17555-N1A-D00	TUBE B, BREATHER	. 2,400	1	1	
• 14	17556-N1A-D00	TUBE C, BREATHER	2,400	1	1	
15	19505-KS6-700	CLAMP A, WATER HOSE	. 360	1	1	
• 16	55200-N1A-D00	CASE COMP., BREATHER	. 58,000	1	1	
17	90123-MEN-670	BOLT, SH DR 8 X16	. 110	1	1	
18	91307-KF0-003	O-RING, 18 X 3	. 105	1	1	

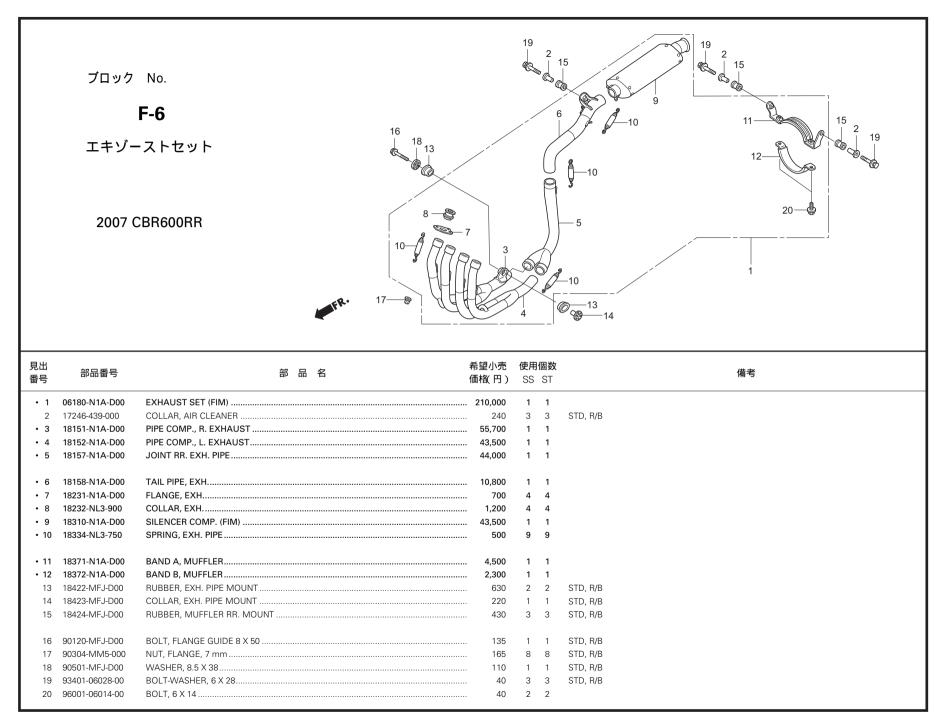
# F-5

エアーインジェクションプラグセット



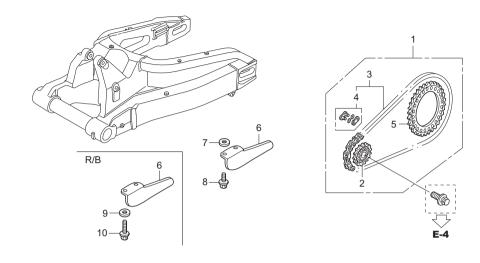


見出番号	部品番号	部品名	希望小売 価格(円)			備考	
• 1	06195-N1A-D00	PLUG SET, EXHAUST A/I	. 1,500	1	1		
2	19505-KS6-700	CLAMP A, WATER HOSE	. 360	3	3		
• 3	96205-14012	PLUG, CONE TYPE, 14 X 12	. 300	2	2	ø14	
• 4	96205-15012	PLUG, CONE TYPE, 15 X 12	. 300	1	1	ø15	



F-7

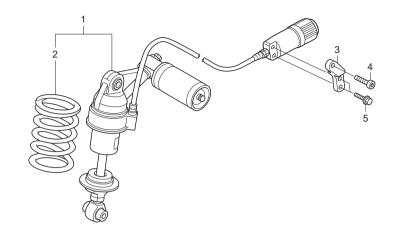
チェン



見出 番号	部品番号	郭 品 夕	希望小売 価格(円)	使用 SS			備考
• 1	06412-NL3-650	FINAL SET SPRKT 520	80,000	1	1		
• 2	23801-NL3-620	SPROCKET, DRIVE 14T (520)	5,500	1	1		
•	23802-NL3-620	SPROCKET, DRIVE 15T (520)	5,500	1	1		
•	23803-NL3-620	SPROCKET, DRIVE 16T (520)	5,500	1	1		
• 3	40530-NL6-003	CHAIN, DRIVE GB520 HRVZ2-120LJ-F	15,000	1	1		
• 4	40535-NL6-003	JOINT, DRIVE CHAIN	350	1	1		
• 5	41201-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 41T (520)	9,500	1	1		
•	41202-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 42T (520)	9,500	1	1		
•	41203-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 43T (520)	9,500	1	1		
•	41204-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 44T (520)	9,500	1	1		
•	41205-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 45T (520)	9,500	1	1		
•	41206-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 46T (520)	9,500	1	1		
•	41207-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 47T (520)	9,500	1	1		
• 6	52157-NL3-650	PROTECTOR, SPROKT	2,900	1	1	R/B	
7	90505-116-670	WASHER 13 X 20	145	Ν	Ν		
8	93404-06010-08	BOLT-WASHER, 6 X 10	35	1	1		
9	94101-06700	WASHER PLAIN 6 mm	25	1	1	R/B	
10	96001-06016-07	BOLT, FLANGE SH, 6 X 16	40	1	1	R/B	

F-8

リヤークッション

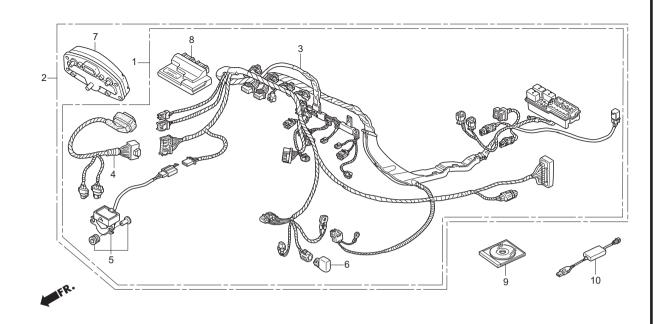




見出番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	127.13		備老
• 1	52400-MFJ-R01	RR. CUSH ASSY	147,000	1	1	R/B
• 2	52401-MFJ-R01	SPRING, RR. CUSHION (10.5)	19,000	1	1	R/B, 識別: 黄
	52401-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (10.0)	19,000	(1)	(1)	)
	52402-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (10.3)	19,000	(1)	(1)	)
l ·	52403-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (10.8)	19,000	(1)	(1)	)
	52404-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (11.0)	19,000	(1)	(1)	)
	52405-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (11.3)	19,000	(1)	(1)	)
• 3	52505-MFJ-R00	STAY, PRELOAD ADJ	2,300	1	1	R/B
4	90157-ME9-000	BOLT, SOCKET 8 X 22	185	1	1	R/B
5	96001-06022-00	BOLT, FLANGE, SH, 6 X 22	50	2	2	R/B

F-9

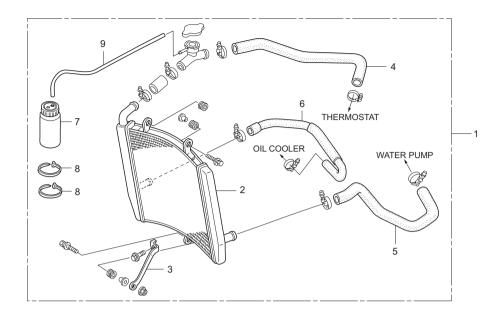
ワイヤーハーネス



	見出 番号	部品番号	部品名	希望小売 価格(円)	使用 SS			備考
ı	• 1	06304-N1A-D00	ELECTRIC SET (FIM)	. 65,000	1	_		
ı	• 2	06304-N1A-J00	ELECTRIC SET (ST)	. 100,000	-	1		
ı	• 3	32100-MFJ-R00	HARNESS, WIRE	. 29,000	1	1	R/B	
ı	• 4	32102-MFJ-R00	WIRE, HARN FR. SUB	. 3,000	1	1	R/B	
ı	• 5	35160-MBW-Y02	SENSOR ASSY., BANK ANGLE	. 5,100	1	1	R/B	
ı	• 6	35400-NL9 -000	RESISTER, COMP.	. 1,340	1	1		
ı	• 7	37100-MFJ-R01	METER ASSY., COMBINATION	. 39,000	_	1	R/B	
ı	• 8	38770-MFJ-R01	UNIT ASSY. PGM-FI /IGN	. 31,000	-	1	R/B	
ı	•	38770-N1A-D00	UNIT ASSY. PGM-FI /IGN	. 31,000	1	-		
ı	• 9	38771-N1A-D00	CD-ROM, PGM-FI/IGN	. 2,500	1	1		
ı	• 10	38880-NL9 -C00	UNIT ASSY., SERIAL I/F USB TYPE	. 36,500	1	1		
- 1								

F-10

ラジエターセット





見出番号	部品番号	平 品 名	希望小売 価格(円)		間数 ST		備考
• 1	06190-N1A-D00	RADIATOR SET	49,000	1	1	R/B	
• 2	19010-N1A-D00	RADIATOR COMP	35,000	1	1	R/B	
• 3	19105-N1A-D00	STAY, RADIATOR LOWER	6,500	1	1	R/B	
• 4	19503-N1A-D00	HOSE, RADIATOR R	2,350	1	1	R/B	
• 5	19512-N1A-D00	HOSE, RADIATOR L	2,350	1	1	R/B	
. 6	19513-N1A-D00	HOSE, OIL/C	2.350	1	1	R/B	
• 7	19602-NF4-810	TANK, CATCH 250		1	1	R/B	
• 8	90651-NC8-000	TY-LAP, 3.6 X 281		2	2	R/B	
9	95003-14081-10	VINYL-TUBE, 6 X 9 X 800		1	1	R/B	

# 2007-CBR600RR PART NO. INDEX

Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block
00X30-N1A-J00	E- 1	14751-NL3-750	E- 1	18310-N1A-D00	F- 6	31110-N1A-D00	E- 2
		14752-NL3-750	E- 1	18334-NL3-750	F- 6	31120-NL3-750	E- 2
				18371-N1A-D00	F- 6	31910-NL3-871	E- 1
				18372-N1A-D00	F- 6		
04193-N1A-D00	E- 5			18422-MFJ-D00	F- 6		
06130-N1A-D00	E- 1	15514-N1A-D00	F- 4	18423-MFJ-D00	F- 6		
06170-N1A-D00	F- 4	15611-NF4-900	F- 4	18424-MFJ-D00	F- 6	32100-MFJ-R00	F- 9
06180-N1A-D00	F- 6					32102-MFJ-R00	F- 9
06190-N1A-D00	F-10						
06195-N1A-D00	F- 5						
06230-N1A-D00	E- 4	17210-N1A-D00	F- 4	19010-N1A-D00	F-10		
06304-N1A-D00	F- 9	17211-N1A-D00	F- 4	19105-N1A-D00	F-10	35160-MBW-Y02	F- 9
06304-N1A-J00	F- 9	17212-N1A-D00	F- 4	19503-N1A-D00	F-10	35400-NL9 -000	F- 9
06412-NL3-650	F- 7	17213-N1A-D00	F- 4	19505-KS6-700	E- 5		
06531-NL3-750	F- 1	17214-N1A-D00	F- 4		F- 4		
06552-N1A-D00	F- 4	17225-N1A-D00	F- 4		F- 5		
		17246-439-000	F- 6	19512-N1A-D00	F-10	37100-MFJ-R01	F- 9
		17316-611-000	F- 4	19512-NL3-620	E- 5		
		17554-N1A-D00	F- 4	19513-N1A-D00	F-10		
11321-N1A-D00	E- 2	17555-N1A-D00	F- 4	19602-NF4-810	F-10		
11333-MFJ-D00	E- 2	17556-N1A-D00	F- 4			38770-MFJ-R01	F- 9
		17910-N1A-D00	F- 1			38770-N1A-D00	F- 9
		17920-N1A-D00	F- 1			38771-N1A-D00	F- 9
				23211-N1A-D00	E- 4	38880-NL9 -C00	F- 9
12251-MFJ-D01	E- 1			23421-N1A-D00	E- 4		
12251-NL3-751	E- 1			23801-NL3-620	F- 7		
		18151-N1A-D00	F- 6	23802-NL3-620	F- 7		
		18152-N1A-D00	F- 6	23803-NL3-620	F- 7	40530-NL6-003	F- 7
		18157-N1A-D00	F- 6			40535-NL6-003	F- 7
14110-NL3-750	E- 1	18158-N1A-D00	F- 6			41201-NL3-651	F- 7
14210-N1A-D00	E- 1	18231-N1A-D00	F- 6				
14405-NL3-750	E- 1	18232-NL3-900	F- 6	31100-N1A-D00	E- 2		

# 2007-CBR600RR PART NO. INDEX

Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block
				53141-MT7-000	F- 1	91307-KF0-003	F- 4
41202-NL3-651	F- 7	51401-NL3-921	F- 3	53167-KV3-700	F- 1		
41203-NL3-651	F- 7	51402-NL3-921	F- 3	53168-KV3-701	F- 1		
41204-NL3-651	F- 7	51403-MEE-D01	F- 3	53215-GF8-000	F- 2		
41205-NL3-651	F- 7	51403-NL3-921	F- 3	53700-MFJ-R00	F- 2	93401-06028-00	F- 6
41206-NL3-651	F- 7	51404-MFJ-R01	F- 3			93404-06010-08	F- 7
41207-NL3-651	F- 7	51406-MFJ-R01	F- 3			93500-05020-0G	F- 1
		51410-MFJ-D01	F- 3				
		51412-MB4-003	F- 3	55200-N1A-D00	F- 4		
		51414-KCR-003	F- 3				
43105-NL9-C30	F- 1	51415-KCR-003	F- 3			94101-06700	F- 7
43105-NL9-C41	F- 1	51420-MFJ-R01	F- 3			94109-12000	E- 3
43106-NL9-C30	F- 1	51430-MFJ-R01	F- 3	90004-492-010	E- 4		
43106-NL9-C41	F- 1	51447-KA4-711	F- 3	90019-N1A-D00	E- 3		
		51450-MFJ-R01	F- 3	90081-NX4-000	E- 3		
		51455-MW4-003	F- 3	90109-MR7-000	F- 3	95003-14081-10	F-10
		51490-MEE-D01	F- 3	90120-MFJ-D00	F- 6		
45105-NL3 -921	F- 1	51500-MFJ-R01	F- 3	90123-MEN-670	F- 4		
45105-NL9 -801	F- 1	51520-MFJ-R01	F- 3	90126-MR7-003	F- 3		
45106-NL3 -921	F- 1			90157-ME9-000	F- 8	96001-06012-07	F- 1
45120-NL3-901	F- 1			90304-MFJ-R00	F- 2	96001-06014-00	F- 6
45125-N1A-D00	F- 1			90304-MM5-000	F- 6	96001-06016-00	E- 2
45159-N1A-D00	F- 1	52157-NL3-650	F- 7	90402-MFJ-D01	E- 3	96001-06016-07	F- 7
45220-NL3-901	F- 1	52400-MFJ-R01	F- 8	90454-ZV1-000	E- 5	96001-06018-07	F- 1
		52401-MFJ-R01	F- 8	90501-MFJ-D00	F- 6	96001-06022-00	F- 8
		52401-N1A-D00	F- 8	90505-116-670	F- 7	96001-06028-00	E- 2
		52402-N1A-D00	F- 8	90651-NC8-000	F-10	96205-14012	F- 5
50252-GC4-830	E- 3	52403-N1A-D00	F- 8			96205-15012	F- 5
51400-MFJ-R01	F- 3	52404-N1A-D00	F- 8				
51401-MEE-R21	F- 3	52405-N1A-D00	F- 8				
		52442-KA3-711	F- 3	91254-MEE-D01	F- 3		
		52505-MFJ-R00	F- 8	91258-GF4-003	F- 3		